



5GHz帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11aは屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

# 本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

# ●記号について

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
び注意	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。	
X E	補足事項や、参考となる情報を説明しています。	

# ●表記について

本商品	CG-WLBARAGM を指します。		
	「 」で囲まれた項目を順番に選択することを示します。		
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例:oĸ → [OK]		

# ●正式名称について

本書で使用しているソフトウェア名の正式名称は以下のとおりです。

#### <Windows>

Windows® ...... Microsoft® Windows® Operating system

Windows® XP ...... Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system

Windows® 2000 ...... Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

Windows® Me ...... Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system

Windows® 98SE..... Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system

# ●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

- DN

本書の読み方	
●記号について	2
●表記について	
●正式名称について	
●イラスト、画面について	
PART1 こんなときにはこの設定	5
ネットワークゲームをするには	
● UPnP に対応したネットワークゲームの場合	
● UPnP に対応していないネットワークゲームの場合	
音声/ビデオチャットなどのツールを使うには	
NetMeeting	6
● MSN Messenger (Ver 7 0 以降)	6
●いいていてのでは	
●バーチャル・サーバを使用する	7
●ダイナミック DNIS を使用して LIBL でアクセスする	7
● 「 「 」 こ 」 」 こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	8
フルチPPPoFで2つの接続先を使い分けるには	a
●プロバイダとフレッツ・スクウェアに接続する	9 О
● 2017 イラビラレラフ パラフェアに設施する	10
● 後数固定 ロック ビスを利用するには (Onital Hotel of A)	
▲本商品店面の川―々機能フィッチを使用するには	
●本間山底面のルーク(成化ストラクを反用する場合) ●「かんたんスタート」CD-ROM を使って設定する場合	
<ul> <li>●1370/270スター「」000 HOW 2000 CBC 9 20%日</li> <li>●32定面面で設定する場合</li> </ul>	12
● 成定回回 C 成定 9 ② 物口	רו זא
● Windows XP / 2000 の提合	13
● Windows Mp / 2000 03/30	וסיייייייייייייייייייייייייייייייייייי
本向田のロノイノ石(ユーリ石)、ハスノートを女史したいとさは	
●ファームシェアのアックアートに大敗した場日	
◆同田の設たのパックアップを取る/ 九に戻すこさは	
●ハックノックを収る	
◆ 6 四 2 円 2 到 9 る に 6	20 20
<ul> <li>●●■     <li>■別     <li>つ     <li>両あり</li> <li>つ</li> <li>つ</li> <li>し</li> <li>い</li> <li>つ</li> <li>し</li> <li>い</li> <li>し</li> <li>し</li> <li>い</li> <li>し</li> <li>し</li></li></li></li></ul>	20
●	20 20
●初期に入1ップを使う	
● 設た回回/ごり1 〕	 ດາ
「かんにんスタート」 CD-RUM を使わないてネットワーン設定するには	
● Windows XP の場合	
● Windows 2000 の場合	
● WINDOWS ME / 985E の場合	
● WEB ノフリリの設定をしよう	
●ハンコノと平岡品を按枕しよう	
● 4 問 品 り 設 足 を し よ つ	
●1 ノダーイツトに按続してみよう	
●1型のハソコンを接続 9 るとさは	

PART2 設定画面を見てみよう	
設定画面の全体構成について	
設定画面の各機能	
● CG-WLBARAGM(トップページ)	
●モード	
●簡単設定	
● WAN 側設定(インターネット)	
● LAN 側設定	
●セキュリティ設定	
●詳細設定	
●管理	
●ステータス	
MAC アドレスについて	
おことわり	

**PART** こんなときにはこの設定

このPARTでは、本商品をより便利に活用していただくための設定方法について説明します。これらはすべ てパソコンがすでにネットワークに接続済みの状態であることを前提とした説明となりますので、まだ接続 していない場合は、付属の「らくらく導入ガイド」または本書の「『かんたんスタート』CD-ROM を使わな いでネットワーク設定するには|(P.22)からの手順を行ってからお読みください。

# ネットワークゲームをするには

ネットワークゲームをするには、ゲームサーバとデータの送受信を行うポートを利用可能にするために、 UPnP 設定で本商品に設定する必要があります。



ご契約の回線やプロバイダ(ISP)によっては、ネットワークゲームに対応していない場合があ 注意 りますので、ご確認ください。

# ●UPnPに対応したネットワークゲームの場合

本商品はUPnPに対応しているので、UPnPに対応したネットワークゲームであれば、自動的に本商品の設 定が行われます。設定画面で次の設定を行います。

- 1 「らくらく導入ガイド | 裏面の「『かんたんスタート』CD-ROM を使わない場合 | をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「詳細設定」-「UPnP」(P.61)の順に選択し、「UPnPを使用する」を 「有効」にします。



#### ●UPnPに対応していないネットワークゲームの場合

DMZ 機能を使います。設定画面で次の設定を行います。

- 1 「らくらく導入ガイド | 裏面の「『かんたんスタート』CD-ROM を使わない場合 | をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「詳細設定」-「DMZ」(P.61)の順に選択します。
- 3 「DMZ ホスト」でホストとなるパソコンを選択して、[設定]をクリックします。



DMZ 機能の対象となっているパソコンは、本商品のファイアウォール機能が無効になるため、 セキュリティが弱くなります。DMZ機能は、必要な場合のみ有効にしてご使用ください。

# 音声/ビデオチャットなどのツールを使うには

ここでは、代表的なソフトとして、NetMeeting、MSN Messenger を利用する場合の設定を説明してい ます。本商品は、NetMeeting、MSN Messenger (Ver.7.0以降) に対応しています。各アプリケーショ ンの使い方は、各ソフトのヘルプやホームページをご覧ください。

# NetMeeting

ここでは、DMZ 機能を使います。

- 1 「らくらく導入ガイド | 裏面の「『かんたんスタート』CD-ROM を使わない場合 | をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「詳細設定」-「DMZ」(P.61)の順に選択し、NetMeetingを使用する パソコンを選択してください。



DMZ 機能の対象となっているパソコンは、本商品のファイアウォール機能が無効になるため、 ▶ セキュリティが弱くなります。DMZ 機能は、必要な場合のみ有効にしてご使用ください。

●MSN Messenger(Ver.7.0以降)

本商品は UPnP に対応しているので、MSN Messenger を利用する際は、自動的に本商品の設定が行われ ます。

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「詳細設定」-「UPnP」(P.61)の順に選択し、「UPnPを使用する」を 「有効」にします。



- MSN Messenger、NetMeetingは1台のパソコンでのみ使用できます。
- ・MSN Messenger は Ver. 7.0 で動作確認しております。
- ・対応 OS は Windows XP Service Pack1 (SP1) 以降のみです。
- 3 「UPnP 使用ポート」を選択して、ポートの状態を確認します。

# 外部にサーバを公開するには

#### ●バーチャル・サーバを使用する

バーチャル・サーバ機能を利用して外部にサーバを公開する設定例です。

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「詳細設定」ー「バーチャル・サーバ」の順に選択します。
- 3 「接続先」で、バーチャル・サーバを接続したいパソコンを選択します。
- 4 「サービス」と「プロトコル」を設定します。

詳しくは、「PART2 設定画面を見てみよう」の「バーチャル・サーバ」(P.60)をご覧ください。

#### ●ダイナミックDNSを使用してURLでアクセスする

インターネット側からドメインネーム(URL)を使用して、バーチャル・サーバなどに接続することができる設定例です。

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「WAN 側設定(インターネット)」–「ダイナミック DNS」画面にある 「corede.net」(無料サービス、一部有料サービス)、「DynDNS.org」(無料サービス)、「IvyNetwork」 (有料サービス)のいずれかを選択して設定を行います。そのときの「ログイン名」、「ログインパスワー ド」、「ドメイン名」は控えておいてください。
  - ど注意
- ・ダイナミックDNSサービスへの登録について詳しい説明をホームページからご覧になること ができます。コレガのホームページ(http://corega.jp/)と「製品情報」ー「導入ナビゲーショ ン」の順に選択し、お助けコレガくんシリーズ「ダイナミックDNS活用ガイド」をご覧くだ さい。
  - ・「DynDNS.org」、「Ivy Network」、「@Net DDNS」が運用するダイナミック DNS サービスにつ いては、弊社サポート対象外となります。
  - 「@Net DDNS」(有料サービス/「@NetHome」会員のみ)をご利用いただく場合は、加入者 サポートページより、家庭内ネットワーク内のダイナミックDNS(ホームモニタリング)か らお申し込みください。
- 3 本商品の「ダイナミックDNS」画面に戻り、手順2で設定した「ログイン名」、「ログインパスワード」 および「ドメイン名」を入力し、〔設定〕をクリックします。

詳しくは「PART2 設定画面を見てみよう」の「ダイナミック DNS」(P.50)をご覧ください。

# 外部にネットワークカメラ(カメラサーバ)の映像を公開するには

本商品にネットワークカメラを接続して、撮影した画像をインターネット上に配信することができます。その場合は、「PC データベース」(P.52)、「ダイナミック DNS」(P.50)、「バーチャル・サーバ」(P.60) などの設定を行う必要があります。



詳しい解説をホームページからご覧になることができます。コレガのホームページ(http:// corega.co.jp/)から「製品情報」ー「導入ナビゲーション」の順に選択し、お助けコレガくん シリーズ「ダイナミック DNS 活用ガイド」をご覧ください。

# マルチPPPoEで2つの接続先を使い分けるには

# ●プロバイダとフレッツ・スクウェアに接続する

通常はプロバイダに接続しますが、「flets」のドメイン名が含まれたURLが入力されたときに「フレッツ・ スクウェア」に自動的に接続させることができます。「フレッツ・スクウェア」を利用するには、「セッショ ン2」に設定を行うことで利用可能になります。

# 例:通常のプロバイダへの接続設定を「セッション-1のAccount-1」に、「フレッツ・スクウェア」への接続設定を「セッション-2のAccount-2」に設定する場合

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「WAN 側設定(インターネット)」を選択し、「PPPoE」画面で「セッション-1 設定」をクリックします。
- 3 「セッション選択」は「セッション-1」を選択し、「アカウント選択」は任意のアカウントを選択します(例として「Account-1」を選択します)。
- 4 プロバイダから通知された内容(「接続ユーザーID」、「接続パスワード」)を入力し、「PPPoEサービス・タイプ」は「PPPoE」を選択して、[設定]をクリックします。
- 5 次にフレッツ・スクウェアの設定を行います。「セッション選択」は「セッション-2」を選択し、「ア カウント選択」は任意のアカウントを選択します(例として「Account-2」を選択します)。
- 6 「接続ユーザー ID」と「接続パスワード」は、それぞれ下記の表の内容で入力します。

	NTT 東日本のエリアのお客様	NTT 西日本のエリアのお客様
接続ユーザー ID	guest@flets	flets@flets
接続パスワード	guest	flets

(2006年11月現在)

- 7 「DNS サーバ」で「自動設定」を選択します。
- 8 画面上側にある「PPPoE」のラジオボタンをクリックし(ラジオボタンにチェックが付いていてもク リックしてください)、「PPPoE」画面が表示されたら「接続先設定(セッション2のみ有効)」を選 択します。
- 9 「接続アカウント」で「Account-2」を選択します。
- 10「ルール選択」で「ドメイン名」を選択し、「ドメイン名」の欄に「.flets/」と入力します。
- 11 [登録] をクリックします。

詳しくは、「PART2 設定画面を見てみよう」の「PPPoE」(P.45)をご覧ください。

# ●複数固定IPサービスを利用するには(Unnumbered利用)

各プロバイダが提供する複数固定IPアドレスサービスを利用することにより、プロバイダから割り当てられた複数のグローバル固定IPアドレスを本商品および本商品に接続されたパソコンにそれぞれ設定して、サーバ公開などが可能になります。

例:設定するパソコンの IP アドレスを「●●●.○○○.□□□.115」と設定したい場合

項目名	プロバイダからの情報
IPアドレス	XXX.000.00.113~XXX.000.00.120
サブネットマスク	255.255.255. ♦♦♦
DNS サーバ	XX.XX.XX.XX

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「WAN 側設定(インターネット)」-「PPPoE」の順に選択し、「セッション-1 設定」をクリックします。
- 3 「アカウント選択」は任意のアカウントを選択し、「接続ユーザーID」と「接続パスワード」を入力します。
- 4 その他を以下のように設定します。
  - ・PPPoEサービス・タイプ→「Unnumbered IP」にします。
  - ・ルータIP→「●●●.○○○.□□□.114」と入力します(プロバイダから割り当てられた最初の IPアドレスが入ります)。
  - ・サブネットマスク→「255.255.255. ◆◆◆」と入力します。
  - ・DNSサーバ→「マニュアル設定」を選択し、「DNSサーバ1」に「XX.XX.XX.XX」と入力します。
- 5 [設定] をクリックします。
- 6 設定するパソコンの固定 IP アドレスを以下のように変更します。
  - ・IPアドレス→「●●●.000.□□□.115」(設定したいIPアドレス)
  - ・サブネットマスク→「255.255.255. ◆◆◆」
  - ・デフォルトゲートウェイ→「●●●.○○○.□□□.114」(ルータIPと同じで可)
  - ・DNS サーバ→「XX.XX.XX.XX」

 TCP/IPの変更方法については、本書の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わないでネットワーク設定するには」(P.22)をご覧いただくか、各OSの取扱説明書をご覧ください。

7 本商品の設定画面に再度アクセスする場合は、Web ブラウザのアドレス欄に入力する IP アドレスを 「WAN 側設定(インターネット)」で設定した「●●●.○○○.□□□.114」と入力します。

詳しくは、「PART2 設定画面を見てみよう」の「PPPoE」(P.45)をご覧ください。



Unnumberedを利用する場合は、LAN側のパソコンに固定IPアドレスを設定する必要があります。

# 本商品を無線アクセスポイントとして使用するには

アッカ・ネットワークスやイー・アクセス、NTTなどのルータ機能付きモデムをご使用の場合、本商品のルー タ機能をオフにすると、本商品を無線アクセスポイントとして使用できます。本設定を行うには、ルータ機 能スイッチ、「かんたんスタート」CD-ROM、設置画面の3つの方法があります。ルータ機能スイッチを使 用して「解除(OFF)」にした場合は、「かんたんスタート」CD-ROM、設定画面での設定変更はできません。

ルータ機能スイッチ	「かんたんスタート」CD-ROM	設定画面	本商品のLAN側IPアドレス	
	ルータ機能 「ON」 <sub>※1</sub>	ルータ機能「有効」※1	192.168.1.1 <sub>*1</sub>	
<sup>解除</sup> 変更可 (OFF) (ON) <b>ルータ機能 ※1</b>	ルータ機能「OFF」	ルータ機能「無効」	192.168.1.220 *2	
解除 変更可 (OFF) (ON) ルータ機能	ルータ機能「OFF」	ルータ機能「無効」	192.168.1.220 *2	

※1 本商品の工場出荷時の状態の設定です。

※2 「かんたんスタート」CD-ROMでルータ機能をOFFにした場合は、LAN側のIPアドレスは変更されません。



 ・本書の手順を行う前に、ルータ機能付きモデムとパソコンのみを接続して、問題なく通信がで きるかご確認ください。ルータ機能付きモデムの接続および設定方法につきましては、お使い のモデムの取扱説明書をご覧ください。

#### ●本商品底面のルータ機能スイッチを使用する場合

- 1 本商品の電源を切り、底面の「ルータ機能解除スイッチ」を「解除」に切り替えます。
- パソコンの電源が入っている場合は電源を OFF にします。
- 3 本商品→パソコンの順に電源を入れます。

#### ●「かんたんスタート」CD-ROMを使って設定する場合

「かんたんスタート」CD-ROMで設定する場合は、お使いの環境に合わせるため、上記で説明し ている IP アドレスとは異なります。 注意

- 1 付属の「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れます。
- 「各種設定」タブを選択し、「かんたんルータセットアップ」をクリックします。 2
- З 「基本設定」をクリックします。
- 4 表示された画面にしたがって[次へ]をクリックし、ルータ機能設定画面まで進みます。
- 5 ルータ機能設定画面で「ルータ機能」を「OFF」に設定し、「次へ」をクリックします。
- 6 お使いの環境での「LAN 側 IP アドレス」と「サブネットマスク」の値が自動的に表示されます。



- LAN側IPアドレスは、設定内容を変更したい場合に必要となりますので、あらかじめ値を控え
- 7 [次へ]をクリックします。

- 8 「ユーザID」と「パスワード」を入力し、[次へ]をクリックします。
- 9 [終了] をクリックします。
- 10「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンのCD-ROM ドライブから取り出します。
- 11 パソコンを再起動します。

#### ●設定画面で設定する場合

- 1 Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力して [Enter] キーを押します。
- 2 ログイン画面が表示されますので、ユーザ名に「root」と入力し、パスワードを空欄のままにして[ロ グイン]をクリックします。
- 3 画面左側のメニューから「モード」をクリックします。
- 4 「ルータ機能」は「無効」を選択し、「無線アクセスポイント機能」は「無線アクセス有効」を選択し ます。
- 5 [設定]をクリックします。
- 6 パソコンの電源を OFF にします。
- 7 パソコンの電源を入れます。

# パソコンのIPアドレスを調べたいときは

パソコンのIPアドレスを調べるには、次の方法を行ってください。Windows以外のOSについては、OSの ヘルプや取扱説明書をご覧ください。

# ●Windows XP/2000の場合

- 1 「スタート」-「すべてのプログラム」(Windows 2000の場合は「プログラム」)-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」の順に選択します。
- 2 キーボードから「ipconfig」と入力して、「Enter」キーを押します。パソコンのIPアドレスが表示されます。



# ●Windows Me/98SEの場合

- 1 「スタート」-「ファイル名を指定して実行」の順に選択します。
- 2 「名前」の欄に「winipcfg」と入力して、[OK] をクリックします。
- 3 パソコンで使用しているネットワークアダプタを選択すると、パソコンのIPアドレスが表示されます。 正しく表示されない場合は、「解放」をクリックした後、「書き換え」をクリックしてください。

☑ IP 設定 _ Ethernet アダプタ情報	□ご使用のネットワークアダプタを選
corega FEtherII PCC-TXD LAN Card	
アダプタ アドレス xx-xx-xx-xx-xx	※夫院に衣示される名称は、ご伊用
IP アドレス 192.168.1.12	になっているネットワークアダプ
サブネット マスク 255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ 192.168.1.1	クのメーカ、機種によって共なり
	ます。
OK 解放(S) 書き換え(N)	
すべて解放(A) すべて書き換え(W) 詳細(M) >>	
	└──②確認します。

# 本商品のログイン名(ユーザ名)、パスワードを変更したいときは

本商品のログイン名(ユーザ名)、パスワードは、次の手順で変更できます。

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「管理者ログイン名」、「管理者ログイン・パスワード」、「パスワードの確認」にログイン名と新しいパ スワードを入力して[設定]をクリックします。

「管理者ログイン・パスワード」は、半角英数 12 文字以内で入力してください。 メモ

管理 ?	HELP	□新しく設定するログイン名を入力し
管理者ログイン名	root	ま9。
管理者ログイン・バスワード	••••••	②新しく設定するパスワードを入力し
バスワードの確認	••••••	ます。
IPマスカレード・テーブル保持時間	10 分(10~300)	
時間設定	自動設定 🖌	└─ (3)確認のため(2)で人力したバスワード
工場出荷時の状態へ戻す	実行	を再度入力します。
再起動	実行	
設定保存	保存	
設定読込	読込	
ファームウェア更新		
リモート		
PINGテスト		
〔設定〕 取消 戻る		

# 最新のファームウェアを入手してアップデートしたいときは

本商品の機能強化のため、予告なくファームウェアのバージョンアップを行うことがあります。最新のファームウェアは弊社のホームページ(http://corega.jp/)から入手してください。

設定画面からでも、最新のファームウェアダウンロードページに接続することができます。詳しくは 「PART2 設定画面を見てみよう」の「ファームウェア更新」(P.63)をご覧ください。



- ・更新するファームウェアのバージョンによっては、お客様が更新前に設定されたデータが反映 されない場合があります。
  - ・ファームウェアをアップデートする前に、本商品の設定内容をメモしておいてください。
  - ファームウェアをアップデート中は、他の操作を行ったり、本商品の電源を切ったりしないでください。ファームウェアのアップデートに失敗したり、本商品の故障の原因となる場合があります。

ここでは例として「C:¥corega」という名前のフォルダに「XXXXXX.xxx」というファイルを保存した場合で説明します。

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「ファームウェア更新」を選択します。

管理 🖓	HELP	
管理者ログイン名	root	
管理者ログイン・パスワード	•••••	
バスワードの確認	•••••	
IPマスカレード・テーブル保持時間	10 5	分(10~300)
時間設定	自動設定 🖌	
工場出荷時の状態へ戻す	実行	
再起動	実行	
設定保存	保存	
設定読込	読込	
ファームウェア更新		
PINGテスト		
[設定] [取:	肖  戻る	

4 [参照] をクリックします。

管理 /ファームウェア更新 😯 HELP	
ファームウェア・ファイル:	クリックします
(更新) [取消] (戻る)	

5 「C:¥corega」内の「XXXXXX.xxx」を選択し、[開く]をクリックします。



6 [更新] をクリックします。

管理 Iファームウェア更新 ② HELP
ファームウェア・ファイル: [0¥coree#XXXXXXXX.xxx 参照
夏新 取満 戻る

7 次のダイアログボックスが表示されたら [OK] をクリックします。

Microsof	ft Internet Explorer 🗙	
2	更新しますか?	
	)K キャンセル	クリックします。 

- 8 前面の STATUS LED が点灯し、ファームウェアの更新がはじまります。
- 9 STATUS LEDが消灯したら、初期化スイッチを使って本商品を工場出荷時の状態に戻してください。 詳しくは「本商品を工場出荷時の状態に戻すには」(P.21)をご覧ください。



- ・ファームウェアのアップデートが終了したら、初期化スイッチを使用して本商品を工場出荷時の状態に戻してください。
- ・ファームウェアのアップデート中はSTATUS LEDが点灯します。STATUS LEDが点灯中は絶対に電源を切らないでください。

以上でファームウェアの更新は終了です。

# ●ファームウェアのアップデートに失敗した場合

ファームウェアのアップデートに失敗すると次のような画面が表示されます。再度ファームウェアのアップ デートを行ってください。



- 1 「Software File Name」の [参照] をクリックし、再度ファームウェアの保存先を指定します。
- 2 [Update Software] をクリックします。
- 3 ファームウェアの更新がはじまります。STATUS LED が消灯するまで電源を切らないでください。
- 4 STATUS LEDが消灯したら初期化スイッチを使って本商品を工場出荷時の状態に戻してください。詳しくは「本商品を工場出荷時の状態に戻すには」(P.21)をご覧ください。

# 本商品の設定のバックアップを取る/元に戻すときは

現在の設定内容をバックアップし、何らかの原因で設定内容が壊れたりした場合に、保存してあるバックアップファイルを使用して、設定を元に戻すことができます。

# ●バックアップを取る

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「設定保存」の [保存] をクリックします。

管理 🤗	HELP	
管理者ログイン名	root	
管理者ログイン・バスワード	•••••	
バスワードの確認	•••••	
IPマスカレード・テーブル保持時間	10 分(10~3	300)
時間設定	自動設定 🗸	
工場出荷時の状態へ戻す	実行	
再起動	実行	
設定保存	保存	
設定読込	読込	
ファームウェア更新		
リモート		
PINGテスト		
設定)取	消戻る	

4 「ファイルのダウンロード」ダイアログボックスが表示されたら [保存] をクリックします。

ファイルのダウンロード 🛛 🗙	
このファイルを保存しますか?	
名前: AGM_Config.cfg 種類: 不明なファイルの種類 発信元: 192.168.1.1	クリックレキオ
【保存⑤】 キャンセル	
インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピュータに問題を 起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを保存しない でください。 <u>危険性の説明</u>	

5 「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されますので、[保存] をクリックし、保存する場所 を指定してファイルを保存します。

#### ●元に戻す

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「設定読込」の [読込] をクリックします。

管理 🕜	HELP	
管理者ログイン名	root	
管理者ログイン・バスワード	•••••	
バスワードの確認	•••••	
IPマスカレード・テーブル保持時間	10 5	ờ(10 ∼ 300)
時間設定	自動設定 🗸	
工場出荷時の状態へ戻す	実行	
再起動	実行	
設定保存	保存	
設定読込	読込	
ファームウェア更新		
リモート		
PINGテスト		
設定」取	消(戻る)	

4 画面が表示されたら、[参照]をクリックします。

管理 / 設定読込 ? HELP	
設定ファイル: ●無… ●無…	クリックします。

5 前ページ「本商品の設定のバックアップを取る」で保存したファイルを選択して、[開く] をクリック します。

ファイルの選択				?×	
ファイルの場所の	🗀 corega	•	+ E d* ⊞•		
最近使ったファイル デスクトップ マイ ドキュメント マイ コンピュータ	AGM_Conflecte				- ①保存してあるファイルを選択します。
₹1 <del>ネットワ</del> ーク	ファイル名( <u>N</u> ): ファイルの種類(I):	AGM_Config すべてのファイル (**)	- -	開(()) キャンセル	- ②[開く]をクリックします。

6 [読込] をクリックします。

管理 / 設定読込 🕜 HELP	
設定ファイル: C:¥corega¥AGM_Config.cfg 参照	
[読公] 【取消】 戻る	

7 「設定ファイルを読み込みます。よろしいですか?」と表示されるので、[OK]をクリックします。

以上で、本商品の設定を元に戻すことができました。

# 本商品を再起動するには

本商品のシステムを再起動します。設定を変更した場合には、本商品を再起動して設定内容を反映させてく ださい。本商品を再起動する操作は「工場出荷時の状態に戻すには」の操作とは異なりますのでご注意くだ さい。本商品を再起動するには、次の2つの方法があります。

#### ●電源を一度抜く

AC アダプタの電源プラグを電源コンセントから一度抜き、その後再度差し直します。

#### ●設定画面から行う

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「再起動」の [実行] をクリックします。

管理 ?	HELP
管理者ログイン名	root
管理者ログイン・パスワード	•••••
バスワードの確認	•••••
IPマスカレード・テーブル保持時間	10 分(10~300)
時間設定	自動設定 🖌
工場出荷時の状態へ戻す	実行
再起動	実行
設定保存	保存
設定読込	読込
ファームウェア更新	
リモート	
PINGテスト	
設定 取	肖良る

4 「『再起動』を実行しますか?」と表示されるので、[OK] をクリックします。

Microso	ft Internet Explorer 🗙	
?	「再起動」を実行しますか?	
	)K キャンセル	

5 再起動が実行されます。

# 本商品を工場出荷時の状態に戻すには

本商品を工場出荷時の状態に戻すと、今まで設定した情報が初期値に戻ってしまいますので、重要な設定を している場合は、設定内容をメモに書き残したり、「本商品の設定のバックアップを取る/元に戻すときは」 (P.18)を実行し、再設定できるようにしておいてください。本商品を工場出荷時の状態に戻すには、次の 2つの方法があります。

# ●初期化スイッチを使う

- 1 本商品の電源がオンの状態で、背面の初期化スイッチを押します。初期化スイッチはクリップなど堅 くて細いもので押してください。
- 2 初期化スイッチを10秒以上押し、STATUS LED が点滅したら初期化スイッチを離します。
- 3 STATUS LED が点灯し、本商品が起動をはじめます。
- 4 STATUS LED が消灯すると、本商品が工場出荷状態に戻ります。

#### ●設定画面から行う

- 1 「らくらく導入ガイド」裏面の「『かんたんスタート』CD-ROMを使わない場合」をご覧になり、本商 品の設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューの「管理」を選択します。
- 3 「工場出荷時の状態へ戻す」の[実行]をクリックします。



4 「『工場出荷時の状態へ戻す』を実行しますか?」と表示されるので、[OK]をクリックします。



# 「かんたんスタート」CD-ROMを使わないでネットワーク設定するには

ここでの説明は、ネットワーク接続をする前の準備にあたります。付属の「かんたんスタート| CD-ROMを 使わずにネットワーク設定を行う場合は、次の内容を確認してください(確認と設定の方法は、OSの種類な ど、ご使用になるパソコンの環境により異なります)。

· IP 自動取得になっていること

・ネットワークアダプタの設定

# ●Windows XPの場合

M

この作業は「コンピュータの管理者」または同等の権限をもつユーザ名でログオンして行ってく 注意 ださい。ユーザ権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

#### ■ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、「デバイスマネージャ」で確認し ます。

- 1 「スタート」-「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックします。
- 2 「ハードウェア」タブを選択し、[デバイスマネージャ]をクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ|画面の「ネットワークアダプタ|をダブルクリックします。
- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。

Pr/UE     第160     第100     AU2/00       ●     ●     ●     ●	デバイス マネージャ	
<ul> <li>■ OPECA</li> <li>■ DUD/CD-PROM F5/7</li> <li>■ DE ATA/TAPI D/D-5</li> <li>■ POMCIA P575</li> <li>■ POMCIA P575</li> <li>■ Statistical Bus) D/D-5</li> <li>■ *****</li> <li>■ D/2-3</li> <li>● \$7,721/7 7875</li> <li>■ \$7,710</li> <li>■ \$7,71</li></ul>	771/10) 操作@ 表示W へルフ他 - → III   魯   宮   溷	
	■         COREGA           ■         DVD/CD-ROM (F3/f)           ■         DE DE TA/ATAPE J/L - 5           ■         DE DE TA/ATAPE J/L - 5           ■         DE DE TA/ATAPE J/L - 5           ■         DVD/D-ROM (F3/f)           ■         DVD/D-SOM (F3/f)	



「×|や「!|マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。 ネットワークアダプタの取扱説明書をご覧いただき、正常な状態にしてください。

#### ■ TCP/IP プロトコルを確認する

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」の順に選択します。
- 2 「コントロールパネル」の「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。「ネットワーク とインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」を 選択してください。
- 3 「ネットワーク接続」を選択します。
- 4 無線接続の場合は「ワイヤレスネットワーク接続」を、有線接続の場合は「ローカルエリア接続」を 右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。
- 5 「全般」タブの「インターネットプロトコル (TCP/IP)」 にチェックが付いているか確認します。

<ul> <li>↓ ローカル エリア接続のプロパティ</li> <li>         全般 223正 詳細設定 ま株式の大生。      </li> </ul>	
B corega FEther PCI-TXC Ethernet Adapter	ーーーーー ネットワークアダプタ
	※実際に表示される名称は、ご使用に なっているネットワークアダプタの メーカ、機種によって異なります。
	チェックが付いていることを確認して ください。
□ 損続時時に3週知績城にインジケータを表示する2000 OK キャンセル	

- 6 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。
- 7 「全般」タブの「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」 を選択し、[詳細設定]をクリックします。

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ	— ①この項目を選択します。
C (次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):     (代替 DNS サーバーのアドレスを使う(E):     (代替 DNS サーバーの):     (代替 DNS サーバー(A):     (代替 DN	ー ②[詳細設定]をクリックします。

8 「TCP/IP 詳細設定」画面の「DNS」タブを選択し、「この接続のアドレスをDNSに登録する」のチェックを外します。





プロバイダからドメイン名も指定されている場合は、「以下の DNS サフィックスを順に追加する」を選択し、[追加] をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。



- 9 「TCP/IP 詳細設定」画面の [OK] をクリックします。
- 10「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 11 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」または「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の [閉 じる] をクリックします。
- 12 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

#### メッセージが表示されなかった場合も手動で再起動してください。 メモ

次に「Web ブラウザの設定をしよう」(P.32)に進みます。

# ●Windows 2000の場合



この作業は、「Administrator」または同等の権限を持つユーザ名でログインして行ってください。 ユーザ権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

#### ■ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、「デバイスマネージャ」で確認し ます。

- 1 デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。
- 2 「ハードウェア」タブを選択し、[デバイスマネージャ]をクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」画面の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。



「X」や「!」マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。 ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みになり、正常な状態にしてください。

#### ■ TCP/IP プロトコルを確認する

- 1 「スタート」-「設定」-「ネットワークとダイヤルアップ接続」の順に選択します。
- 2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。



3 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になっていることを確認します。



「「「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が一覧にない場合は、「TCP/IP をインストールする」 メモ (P.27)をご覧ください。

- 4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。
- 5 「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」を選択し、〔詳細設定〕をクリックします。

インターネットプロトコル CTCP/IP/00プロパティ         注入           全般         オットワークでこの開始がサポートされている場合は、PP 設定を自動的に取得することができます。サポードされていない場合は、ネットワーク管理者に違切な PP 設定を目的におわせて代きな。           アアレスを自動的に取得するの         アアレスを自動的に取得するの           (次の PP PPLスを自動的に取得するの)         アドレスの           サブネット マスクロ・ サブネット マスクロ・ デナルト ゲートウェイの         アドレス	— ①この項目を選択します。
C NR サーバーの/ドレス目的的(LRN)する(E)     C (次の NR サーバーの)ドレスを見か(E)     低先 DNS サーバーの)ドレスを使か(E)     低先 DNS サーバー(C)     (代替 DNS サーバー(C))     (代替 DNS サーバー(C))     ぼ細胞症(M)     (M)     ズャンセル	— ②[詳細設定]をクリックします。

6 「TCP/IP 詳細設定」画面の「DNS」タブを選択し、「この接続のアドレスを DNS に登録する」の チェックを外します。

<b></b>	①ここを選択します。
TCP/IP 詳細記 定 ? 💌	
IP 設定 DNS WINS オプション	
DNS サーバー アドレス(使用単位)	
不達切な名前の解決に(使用するオプションを選択してください。)以下の設定は TCP/IP が使用可能になっている接続すべてに適用されます。	
○ プライマリおよび接続専用の DNS サフィックスを追加する(P)	
▼ プライマリ DNS サフィックスの親サフィックスを追加する(2)	
○ 以下の DNS サフィックスを順に追加する(出):	
£	
\$	
この接続の DNS サフィックス(S):	@ ろの西口のチェックを向し まま
この根核のアドレスを DNS に登録する(2) この形成の DND ウックラクスと DND 空気感(氏)(U)	
 OK キャンセル	



プロバイダからドメイン名も指定されている場合、「以下のDNSサフィックスを順に追加する」 を選択し、[追加]をクリックして指定されたドメイン名を入力してください。



- 7 「TCP/IP 詳細設定」画面の [OK] をクリックします。
- 8 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 10 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

メッセージが表示されなかった場合も手動で再起動してください。 メモ

次に「Web ブラウザの設定をしよう」(P.32)に進みます。

#### ■ TCP/IP をインストールする

TCP/IP がインストールされていなかった場合は、次の手順でインストールしてください。

- 1 「スタート」 「設定」- 「ネットワークとダイヤルアップ接続」の順に選択します。
- 2 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、メニューの「プロパティ」を選択します。
- 3 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で [インストール] をクリックします。
- 4 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」画面が表示されたら「プロトコル」を選択し、[追加] をク リックします。
- 5 「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されたら「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択 し、[OK] をクリックします。



- 6 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が有効になってい ることを確認し、[OK] をクリックして画面を閉じます。
- 7 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。

インストールが完了したら、「TCP/IP プロトコルを確認する」の手順4(P.26)からの設定を行ってください。

#### ●Windows Me/98SEの場合

#### ■ダイヤルアップを設定する

お使いのパソコンにモデムが内蔵されている場合は、モデムから通信を行わないようにしておく必要があります。

- 1 デスクトップにある [Internet Explorer] のアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 2 「接続」タブを選択し、「ダイヤルアップの設定」で「ダイヤルしない」を選択し、[OK] をクリック します。

#### ■ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、「デバイスマネージャ」で確認します。

- 1 デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、メニューの「プロパティ」をクリックし ます。
- 「デバイスマネージャ」タブをクリックし、表示されたハードウェアデバイスの一覧から「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 3 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。





- ・「X」や「!」マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みになり、正常な状態にしてください。
- 「Microsoft仮想プライベートネットワークアダプタ」「ダイヤルアップアダプタ」などのアダ プタ名が表示されていることがありますが、これらは本商品で使用するネットワークアダプタ と関係ありません。

#### ■ TCP/IP プロトコルを確認する

ここでは例としてWindows Meを使用していますが、Windows 98SEをご使用の場合も手順は同様です。

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」の順に選択します。
- 2 「コントロールパネル」の「ネットワーク」をダブルクリックします。



Windows Meの場合、よく使うコントロールパネルのオプションだけが表示されているときは、 「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックすると、「ネットワーク」 が表示されます。

3 「ネットワークの設定」タブの「現在のネットワークコンポーネント」欄に「TCP/IP->XXXXX(ネッ トワークアダプタ名)」が表示されていることを確認します。

ネットワーク ?! >	
ネットワークの設定   識別情報   アクセスの制御	
現在のネットワークコンボーネント(1)	
■ Microsoft ネットワーク クライアント	
Corega FEtherT CB-TXD LAN Card	
3 TCP/IP -> corega FEther PCI-TXC Ethernet Adapter	┢━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
\$ IGP/IP -> corega FEtherILGB-IXD LAN Gard	·「TCP/IP->」の横に表示される
1870(A)	称は、ご使用になっているネットワ
優先的にロヴオンするネットワーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント	クアダプタのメーカ、機種によって
ファイルとプリンタの共有(E)	なります。
	· ダイヤルアップアダプタがない場
	は「インターネットプロトコ
	(「しアパア」、「しアパア」などと表示
OK ++>>t21/	れる場合もあります。

)「TCP/IP->XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が表示されていなかった場合は、「TCP/IPを X E インストールする」(P.31)をご覧ください。

4 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧から「TCP/IP->XXXXX(ネットワークアダプタ名)」 を選択し、[プロパティ]をクリックします。

ネットワーク	<u>? ×</u>
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワーク コンボーネント(N)・	
Microsoft 32/0-0/05/20/0-	- 11
corega FEther PCI-TXC Ethernet Adapter	
≣∯corega FEtherIICB-TXD LAN Card	
ICP/IP -> corega FEther PCI-TXC Ethernet Adapter     CP/IP -> corega FEtherII CE-TXC Ethernet Adapter	
注意力n (A)	
(通告約)(ログオンオろネットロークリ))	
Microsoft ネットワーク クライアント	-
m (ull-shi) hat the market (m)	
- 説明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。	
OK +++>	211



「TCP/IP->XXXXX(ネットワークアダプタ名)」が複数表示されている場合は、ご使用になる 

5 「IPアドレス」タブの「IPアドレスを自動的に取得」を選択します。

iP/IPのプロパティ	? ×	
バインド   詳細設定   NetBIOS   DNS 設定   ゲートウェイ   WINS 設定 IP	דייי	
IP アドレスは DHOP サーバーによって自動的にこのコンピューダに書的当てら れます。ネットワーフが自動的で、IP アドレスを書り当てない場合は、ネットワ ーク管理者がアドレスを書り当てます。次にアドレスを入力してください。		
○ 卸 アドレスを自動的に取得(◎)		
O IP アドレスを指定(S)		
IP 7 FLAQ.		
サブネット マスク(山):		
ローナットローカリディアへの特殊大検出する(の)		
10 A917-7 X147-00B06218E19302		
	45.65.647.0	
	***	
ア プロバイダからドメイ 1章 し、「ドメインサフィッ	ン名も指定さ クスの検索順	れている場合、「DNS 設定」タブで「DNS を使う」を選択  の欄に指定されたドメイン名を入力して [追加] をクリッ
 クしてください。		
ТСР/ІРのプロパティ	<u>? ×</u>	
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 デートウェイ     ONS を使わない     の	WINS 設定   IP アドレス   	
© DNS を使う(E) ホフト(4)		
NST-00-1 1917-00-1 1917-0-1		┏ ③ドメイン名を入力します。
		※画面は例です。実際にはプロバイダか
育IIS余任	)	ら指定されたドメイン名を入力して
ドメイン サフィックスの検索順		ください。
		━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━
	OK キャンセル	

- 6 「TCP/IPのプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 7 「ネットワーク」画面の [OK] をクリックします。



WindowsのOS用ディスクを入れるようにダイアログが表示された場合は、CD-ROMドライブ (もしくはフロッピーディスクドライブ)にWindowsのOS用ディスクを挿入し、メッセージに したがって操作します。操作後、再起動を促すメッセージが表示されたら再起動します。

次に「Web ブラウザの設定をしよう」(P.32)に進みます。

#### ■ TCP/IP をインストールする

TCP/IP がインストールされていなかった場合は、次の手順でインストールしてください。

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」の順に選択します。
- 2 「コントロールパネル」にある「ネットワーク」をダブルクリックします。
- 3 「ネットワーク」の画面で、[追加]をクリックします。
- 4 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」画面で「プロトコル」を選択し、[追加] をクリックします。
- 5 「ネットワークプロトコルの選択」画面の「製造元」で「Microsoft」を選択し、「ネットワークプロトコル」の一覧から「TCP/IP」を選択して[OK]をクリックします。

インストールするネットワーク プロトコルをクリックして、[0K] をクリックしてください。このデバイスのインストール ディスク がある場合は、「ディスク使用」をクリックしてください。	①[Microsoft]を選択します
製造元(iii): ネットワーク ブロトコル:	────────────────────────────────────
3 NetBEUI 3 PetBEUI 3 PPP over ATM (プロトコル)	
	(2)「しビバビ」を選択します。
ディスク使用(出)	│ ────────────────────────────────────
	@[OK] 27977089;

6 「現在のネットワークコンポーネント」の一覧に「TCP/IP -> XXXXX(ネットワークアダプタ名)」 が追加されていることを確認します。



7 [OK] をクリックして「ネットワーク」画面を閉じると、再起動を促すメッセージが表示されますの で再起動します。



インストールが完了したら、「TCP/IP プロトコルを確認する」の手順4(P.29)からの設定を行ってください。

# ●Webブラウザの設定をしよう

本商品を利用できるように、Web ブラウザの設定を行います。ここでは、Internet Explorer 6.0 の場合の 設定方法を例に説明しています。その他のWeb ブラウザの場合は、Web ブラウザのヘルプなどをご覧くだ さい。

- 1 Internet Explorer を起動し、「ツール」 「インターネットオプション」の順に選択します。
- 2 「インターネットオプション」画面が表示されたら「接続」タブを選択します。
- 3 [LANの設定]をクリックします。
- 4 「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」画面で、「設定を自動的に検出する」、「自動構成スク リプトを使用する」、「LAN にプロキシサーバーを使用する」のチェックを外します。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。 試定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。	この頂日のチェックをぬします
□ 自動構成スクリプトを使用する ⑤ アドレス(E): プロキシ サーバー □ LAN にプロキシ サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN	この項目のチェックを外しより。
□ 接続には通用されません)⊗ アドレス(E): ポート(D): 詳細設定(O) □ ーカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(E) OK キャンセル	

- 5 [OK] をクリックします。
- 6 「インターネットオプション」 画面で [OK] をクリックします。

次に「パソコンと本商品を接続しよう」(次ページ)に進みます。

# ●パソコンと本商品を接続しよう

#### ■本商品を設置する場所について

- ・本商品に同梱されている「安全にお使いいただくためにお読みください」をご覧いただき、使用時の注 意等についてご確認ください。
- ・本商品の側面にある通気口は、放熱のため塞がないでください。
- ・本商品を安定させて設置する場所が見つからない場合は、付属の縦置きスタンドを本商品に取り付けることで、本商品を立てて設置できます。取り付け方法は、本商品に同梱されている「かんたんスタート」 (CD-ROM)をご覧ください。

#### 〈設置に適した場所〉

- ・水平で落下の恐れがない場所(机の上など)
- ・風通しのよい涼しい場所

#### 〈設置に適さない場所〉

- ・直射日光が当たる場所
- ・暖房器具の近くなど
- ・高温多湿でホコリの多い場所
- ・パソコンやモデムなど、発熱する機器の上

#### ■本商品の電源を入れるには

#### 〈本商品の電源の取り方〉

本商品の電源は、たこ足配線などを避け、他の機器と別系統で取るようにしてください。必ず付属の専用AC アダプタを使用し、AC100Vの電源コンセントに接続してください。それ以外のACアダプタやコンセント を使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

#### 〈本商品の電源の入れ方/切り方〉

本商品背面のDCジャックにACアダプタのDCプラグを接続し、電源プラグを電源コンセントに差し込むと電源が入ります。ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。



- ・本商品には電源スイッチがありません。電源プラグを電源コンセントに接続した時点で、電源 が入りますのでご注意ください。
- ・ACアダプタの電源プラグを電源コンセントに差し込んだままDCプラグを抜かないでくださ い。感電事故を引き起こす恐れがあります。

#### ■パソコン、モデムと本商品を有線で接続する

有線接続をする場合や二台目以降のパソコンを設定する場合は、本商品とモデム・パソコンなど、ネットワーク接続する機器をLANケーブルで接続します。

₩
₩<br/>
₩

#### 〈推奨ケーブルについて〉

すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本商品とパソコンを接続するLANケーブルの長さは100m以内にしてください。また、ケーブルは、100BASE-TXで接続する場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tで接続する場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。

- 本商品、モデムまたは回線終端装置、パソコンなどネットワーク接続する機器の電源をすべて切るか、 電源コンセントから抜いてください。
- 2 本商品背面の LAN ポートに LAN ケーブルを接続します(①)。
- 3 LAN ケーブルのもう一方をパソコンの LAN ポートに接続します(②)。
- 4 本商品背面の WAN ポートに付属の LAN ケーブルを接続します(③)。
- 5 モデムまたは回線終端装置のネットワークポート(RJ-45)にLANケーブルのもう一方を接続します (④)。
- 6 モデムまたは回線終端装置の電源を入れます。
- 7 本商品背面の DC ジャックに専用 AC アダプタを接続します(⑤)。
- 8 本商品の専用 AC アダプタをコンセントに接続し、本商品の電源を入れます(⑥)。本商品前面の POWER、WAN の各 LED が点灯していることを確認します。
- 9 パソコンの電源を入れます。
- 10本商品前面の、ケーブルを接続したLAN側のポートのLEDが点灯していることを確認します。



## ●本商品の設定をしよう

パソコンから本商品を使ってインターネットに接続できるように本商品の設定を行います。本商品の設定は Web ブラウザで行います。本商品に接続されているパソコンのうちの1台から設定作業を行ってください。 Web ブラウザには Internet Explorer 5.5 以降をご利用ください。これ以外の Web ブラウザでは、正常に セットアップが行えない場合があります。

#### ■簡単な接続方法

インターネットに接続できるように最小限の設定をします。インターネットへの接続方式はご契約されたプロバイダによって異なります。



設定用パソコンでウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなどのセキュリティソフトが起動していると、本商品の設定に失敗することがあります。一時的にセキュリティソフトを停止させて本商品の設定を行い、設定作業が終了してから再度起動させてください。セキュリティソフトの停止、起動の方法は、セキュリティソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 1 本商品に接続したパソコンで、Internet Explorer を起動します。
- 2 Web ブラウザのアドレス入力欄に「192.168.1.1」と入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。

アドレス(①) 😹 192.168.1.1	~	

レータ機能が「無効」に設定されている場合は、変更した IP アドレスを入力します。 注意

3 ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されたら、ユーザ名の欄に「root」と入力し、パスワードは空欄のままで [ログイン] をクリックします。

ユーザ名: root	①この欄に「root」と入力します。
パスワード:	
ログイン キャンセル	②[ロジイン] をジジジンしよす。
©2000-2006株式会社コレガ	



- ・工場出荷時の状態では、ユーザ名は「root」に設定されています。パスワードは設定されていません。
- ・ユーザ名、パスワードは変更できます。詳しくは「本商品のログイン名 (ユーザ名)、パスワードを変更したいときは」(P.14) をご覧ください。
- 4 設定画面が起動します。

5 設定画面の左側にある [簡単設定] を選択します。



6 「簡単設定」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

簡単設定	
	簡単設定によってインターネット接続への設定ができます。 インターネット接続に必要な資料を用意してください。
	本製品とモデムが接続されているのを確認し、「次へ >」ボタンをクリック してください。
	(ネヘン) 「次ヘン」 「キャンセル」

7 「簡単設定・インターネット接続(WAN側設定)」が表示されたら、インターネットへの接続方法を選 択し(通常は「自動」を選択します)[次へ]をクリックします。

簡単設定 - インターネット接続(WAN側設定)	
インタネット接続への設定を自動判別します。	
インタネットへの接続方法を自動的に判別します。 WAN側ボートにケーブルを接続し「次ヘン」ボタンをクリックしてください。 通常は自動を選択してください。	
※ご使用の回線がわかりましたら「手動」を選び「次へ>」ボタンをクリックしてください。	
<ul> <li>○ 自動</li> <li>○ 手動</li> </ul>	
 (次へ) キャンセル	②[次へ] をクリックします。

#### 〈「自動」を選択した場合〉

「自動」を選択した場合は、WAN 側設定を自動で判別します。結果が表示されたら [次へ] をクリックしてください。

簡単設定	
WAN側回線を自動判別します。	
回線の結果が表示されたら、「次へ>」ボタンをクリックしてください。	
結果 回線を判別中です	
しばらくお待ちください PPPoE 接続です。	
v	
	[次へ]をクリックします。
〈 戻る 」	

#### 〈「手動」を選択した場合〉

「手動」を選択した場合は、インターネットへの接続タイプを選択し、[次へ]をクリックして該当す る手順にしたがって設定を行ってください。



#### ・IP 自動取得(DHCP) – Yahoo! BB、CATV など

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)からIPアドレスが特に指定されていない場合に選択します。DHCP機能を利用して、IPアドレスが自動的に割り当てられます。

#### ・IP 固定設定-固定 IP サービスなど

プロバイダや接続先のネットワーク(ルータ)から固定IPアドレスを取得している場合に選択します。

#### ・PPPoE (FLET'S シリーズ) – フレッツ・ADSL、B フレッツなど

PPPoEと呼ばれる接続手順を使ってインターネットに接続する場合に選択します。プロバイダより ユーザ名とパスワードが割り当てられます。本商品ではプロバイダの情報を設定画面に登録すると、「フ レッツ接続ツール」などを使用せずに自動的にインターネットに接続できます。

8 接続タイプに応じて各項目の設定をします。次の接続方法ごとの説明をご覧いただき、設定を行い、 P.39の手順9へお進みください。

#### 〈「IP 自動取得 (DHCP)」の場合〉

「IP自動取得 (DHCP)」を選択した場合は、「簡単設定」で設定する項目はありません。P.39の手順9 に進んでください。

#### 〈「IP固定設定」の場合〉

この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を入力してください。



項目名	入力例	説明
① WAN 側 IP アドレス	12.34.56.78	プロバイダから指定されたIP アドレスを入力し
		ます。
②サブネットマスク	255.255.255.0	プロバイダから指定されたサブネットマスクを
		入力します。
③ゲートウェイ	12.34.56.1	プロバイダから指定されたゲートウェイのIPア
		ドレスを入力します。
④ DNS サーバ 1	12.34.56.98	ローカルにDNSサーバを設置する場合、または
		プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを提
		供されている場合に入力します。

設定が終わったら〔次へ〕をクリックします。

#### 〈「PPPoE (FLET'S シリーズ)」の場合〉

この画面は、下の表の入力例を使用した場合の例です。実際にはご使用の環境に合った値を入力してください。

接続ユーザID、接続パスワードを入力し、「次へ」をクリックします。

簡単設定 - PPPoE	
ブロバイダからのデータを元に設定してください。	
ブロバイダから配布されている「接続ユーザID」と「接続バスワード」を入力してくだ さい。「接続バスワード」は確認のためもう一度入力してください。	
接続ユーザID: myname@isp.ne.	①
接続バスワード: ••••••	2
接続バスワードの確認:	3
	④[次へ] をクリックします。
(戻る) (次へ) キャンセル	

項目名	入力例	説明		
①接続ユーザID	myname@isp.ne.jp	プロバイダより指定された接続ユーザ名		
		を入力します(プロバイダによって呼び		
		方が異なる場合があります)。		
②接続パスワード	Password02	プロバイダより指定された接続パスワー		
		ド(プロバイダによって呼び方が異なる		
		場合があります)を入力します。画面上		
		では「●」または「*」で表示されます。		
		※入力可能な文字は、記号の「"」「¥」「:」		
		「 」を除く半角の英数字記号で 25 文		
		字までです。		
③パスワードの確認	Password02	②で入力したパスワードを確認のために		
		もう一度入力します。画面上では「●」ま		
		たは「*」で表示されます。		

② フレッツ・スクウェアをご利用になる場合はご利用地域(「東日本」もしくは「西日本」)を、利用しない場合は「利用しない」を選択して[次へ]をクリックします。

簡単設定 - PPPoE (FLET'Sシリーズ)	7
プロバイダからのデータを元に設定してください。	
NTTのフレッツスクウェアサービスにご加入の方は、フレッツスクウェアをご利用する ことが可能です。 フレッツ・スクウェアをご使用する場合は、ご利用の地域を選択してください。	
フレッシ・スクウェア:     利用しない       利用しない     利用しない       利用しない     利用しない       第二日日本     エーザID:	①選択します。
/////r. (原る) 次へう ギャンセル	

9 次の画面が表示されたら、[保存]をクリックします。



10 しばらくするとテスト結果が表示されるので、確認してください。パソコン、モデムと本商品の設定、 接続に問題がなければ、テスト結果の欄に[OK]と表示されます。

簡単設定	
設定は完了しました。	
設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。	
テスト結果 接続テストの準備中です ▲ あと0秒お持ちください、 PPP0E セッション・技続は0Kです IPアドレス:xxxxxxxxxx	
サブネットマスク:255.255.255.255 ゲートウェイ:133.160.133.100 DNSサーバ1:xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	
接続が正常に行われたことを確認してください。接続が確認できましたら、「詳しい説明書を入手 する」を押してダウンロードすることをお奨めします。本製品の操作や機能を詳しく知りたいときに 役立ててください。	
詳しい説明書を入手する 再試行 終了	

上の画面のように表示されなかった場合は、前ページの手順9に戻り、再度テストを行ってくだ | \_ \_ \_ 上の画面のように表示されなかった場合は、則ハーンの于順9に戻り、丹皮テストで1」つてヽ♪ | <u>メモ</u>」さい。それでも正常に終了しなかった場合は、「テストに失敗したときは」をご覧ください。

1) 接続が確認できましたら、「詳しい説明書を入手する | をクリックしてダウンロードすることをおすす めします。最後に[終了]をクリックして設定画面を終了します。



- ・その他の設定項目については、「PART2 設定画面を見てみよう」(P.42)をご覧ください。本 商品のより高度な使用方法については、「PART1 こんなときにはこの設定」(P.5)をご覧く ださい。
  - ・PPPoEセッションを同時に2つ使用する(マルチPPPoE)場合には、「マルチPPPoEで2つ の接続先を使い分けるには」(P.9)をご覧ください。

■テストに失敗したときは

テスト終了後、[再試行]をクリックしてもテスト結果の欄に「OK」と表示されず次のように表示されたと きは、接続テストは失敗しています。

簡単設定	
設定は完了しました。	
設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。	
テスト結果 接続テストの準備中です あとの炒お待ちください、 PPPGE セッション・1接続は待機中です PPPGE セッション-2接続は待機中です	※画面は例です。
接続が正常に行われたことを確認してください。接続が確認できましたら、「詳しい説明書を入手 する」を押してダウンロードすることをお奨めします。本製品の操作や機能を詳しく知りたいときに 役立ててください。	
詳しい説明書を入手する 再試行 終了	

接続テストの失敗には次のような原因が考えられます。[終了]をクリックし、次の事項を確認した後、はじ めからやり直してください。

- ・ユーザIDかパスワードの入力を間違えている プロバイダからの契約書類などを確認して、正しく入力してください。
- ・モデムと回線が正しく接続されていない モデムとスプリッタ、スプリッタとモジュラコンセントなどが正しく接続されているか、確認してくだ さい。

# ●インターネットに接続してみよう

パソコンと本商品の設定が完了したら、インターネットに接続できるか確認します。

- 1 本商品に接続したパソコンで、Internet Explorer などの Web ブラウザを起動します。
- 2 Webブラウザのアドレス入力欄に当社のホームページアドレス「http://corega.jp/」を入力し、キー ボードの「Enter」キーを押します。
- 3 ホームページが表示されます。

ご契約のプロバイダによっては、設定後、インターネットに接続できるようになるまでに、時間 注意 がかかる場合があります。詳しくは、ご契約のプロバイダにお問い合せください。

もし、インターネットに接続できなかった場合は、付属の冊子「Q&A」をご覧ください。

#### ●他のパソコンを接続するときは

本商品に接続したいパソコンが他にもある場合は、「『かんたんスタート』CD-ROMを使わないでネットワーク設定するには」(P.22)、「Web ブラウザの設定をしよう」(P.32)、「パソコンと本商品を接続しよう」(P.33)をご覧いただき、同じ手順でパソコンの設定を行い、本商品のLAN側ポートとパソコンをLANケーブルで接続してください。



無線での接続方法は、付属の「らくらく導入ガイド」をご覧ください。

# PART 2 設定画面を見てみよう

本商品を使っていて「高度な機能を使いこなしたい」、「設定画面の詳しい情報が知りたい」と思ったときは、 この PART で項目を探してください。

# 設定画面の全体構成について

CG-WLBARAGM …設定画面のもくじです	P.43
	P.44
■ 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」	P.44
WAN側設定(インターネット) …インターネット側(WAN)の設定をします	P.44
┃ <b>ダイナミック DNS</b> …インターネット側からバーチャルサーバなどに接続できます	P.50
	P.51
LAN 側設定 …パソコン側(LAN)の設定をします	P.51
┃ <b>ルータIP</b> …LAN 側の IP アドレス、サブネットマスクなどを設定します	P.51
DHCP サーバ /PC データベース …DHCP サーバ使用時の設定やクライアントパソコンの IP アドレス設定をし	ますP.52
┃ <b>▲ 無線アクセスポイント設定</b> …無線 LAN モードの選択や設定をします	P.54
	P.54
	P.55
└── <b>アクセス制限</b> ・・・アクセス制限をするクライアントなどの設定をします	P.56
ー セキュリティ設定 … セキュリティ設定をします	P.57
- <b>アクセス制限</b> ···アクセス制限をする IP アドレスなどの設定をします	P.57
URL フィルタ…アクセス制限したい URL やキーワードを登録します	P.58
【 <b>スケジュール</b> …アクセス制限したい時間帯を設定します	P.59
<b>詳細設定</b> …詳細な設定をします	P.60
— <b>バーチャルサーバ</b> …公開するサーバがあるときに設定をします	P.60
■ <b>DMZ</b> …LAN 上のパソコンに全ての入出力アクセス可能とします	P.61
└── <b>UPnP</b> …UPnP を使用するとき設定します	P.61
└── <b>UPnP 使用ポート</b> …UPnP で使用しているポートを確認できます	P.61
┣━管理…ログイン名やパスワードなどのシステムの設定変更をします	P.62
┃ <b>ファームウェア更新</b> …ファームウェアの更新をします	P.63
┃ <b>リモート</b> …インターネット(WAN 側)から本商品の設定をしたいときに設定します	P.63
── <b>PING テスト</b> …PING を使ったテストを行うことができます	P.64
└──Cable Test ··· 使用しているポートのリンク速度を表示します	P.64
└── <b>ステータス</b> …現在の各種システム情報を表示します	P.65
└─ <b>─_ログ表示</b> ・ログ情報を表示、書き換えをします	P.65
── <b>アタックログ</b> …DoS アタックが発生した際、そのログを保存します	P.65
── <b>──────────</b> ────────────────────────	P.65
└── <b>システムログ</b> …本商品へのアクセス履歴を表示します	P.65

# 設定画面の各機能



- ・このPARTでの説明は、例を使用して説明しています。実際にはご使用の環境に合った値を入 力してください。
- ・各設定画面にある[HELP]をクリックすると、説明が表示されます。
- ・各設定画面の例は、PPPoE接続の画面です。IP自動取得接続やIP固定接続では、画面が例と 違う場合があります。
- ・設定変更を行った際は、各画面下にある [設定] または [更新] をクリックして、設定内容を 保存してください。

# ●CG-WLBARAGM(トップページ)

設定画面起動時の画面です。全体図を表示している(画面左側)他、インターネットに接続後は [ユーザ登録]、[取扱説明書]、[Q and A] を利用することができます(画面右側)。

Corega			インターネット:未接続 ESSID :corega	co in th	状設い	態定
	2000444 04-07	V4.00		EP 無別	832 	Æ
CG-WLBARAGM	2000/1/1 - 0:1:37	Ver 1.00	記載新ファームウェアの確認	2 077	ירי	
<ul> <li>○ CG-WLBARAGM</li> <li>○ モード</li> <li>○ 簡単設定</li> <li>□ WAN(削設定(インターネット)</li> <li>□ LAN(削設定</li> <li>□ セキュリティ設定</li> <li>□ 注料細設定</li> <li>□ 詳細設定</li> <li>□ 管理</li> <li>□ ステータス</li> </ul>	ユーザ登録 取扱説明書 Q and A	「ユーザ登録」を押すと、ユーザ登録 す。ご購入いただいたコレガ製品の のアップデートなどの情報の確認、 報をお知らせすることができます。 「取扱説明書」を押すと、本製品の 明しているマニュアルをダウンロー パーチャルサーパやダイナミックDI きはこちらをご覧ください。 「QandA」を押すと、よくあるご質問 きます。コレガ製品の設定でお困り 解決方法を見つけることができます。	象をすることができま )登録と、登録した製品 またはキャンペーン情 ぜひご利用ください。 操作や機能を詳しく説 ドすることができます。 NSなどの設定をすると 格ご覧になることがで の場合には、こちらで F。			

ここでは、「ルータ機能」または「無線アクセスポイント機能」のモード切り替えの設定をします。



項目名	内容
①ルータ機能	本商品をルータとして使うときは「有効」に設定します。
	※工場出荷時は「有効」に設定されています。
②無線アクセスポイン	本商品を無線アクセスポイントとして使うときの無線LANの規格を設
ト機能	定します。「無線アクセス 802.11g/b 有効」または「無線アクセス
	802.11a有効」のどちらかに設定できます。なお、「無線アクセス無
	効」に設定すると、無線アクセスポイントとして使用できなくなりま
	すのでご注意ください。
	※工場出荷時は「無線アクセス802.11g/b有効」に設定されています。

#### ●簡単設定

簡単なインターネット接続の設定を行います。設定の詳細については、「本商品の設定をしよう」(P.34)を ご覧ください。

# ●WAN側設定(インターネット)

WAN 側の PPPoE、IP 自動取得(DHCP) / IP 固定の設定を行います。設定変更をしたい項目をクリック してください。

フレッツ・ADSL、Bフレッツなど	PPPoE (P.45)
Yahoo! BB、CATV など	IP 自動取得(DHCP)/IP 固定(P.49)



本商品はWAN側の通信方式を選択できます(通常は変更する必要はありません)。変更する際には、次の画面と表をご覧いただき、お使いの環境に合わせて設定してください。

	WAN側設定					
	通信方式	リンク速度	自動	~		1
	通信力式	MDI切替	自動 🖌			
6	PPPoE		○IP自	動取得(DHC	CP)/IP固定	

項目名	内容
①リンク速度	本商品と WAN 側に接続する機器間のリンク速度を選択できます。
② MDI 切替	本商品の WAN ポートの MDI/MDI-X を切り替えることができます。

#### ■ PPPoE…フレッツ・ADSL、B フレッツなど

PPPoE アカウント(インターネットに接続する際に必要な ID)の設定をします。



項目名	内容
① Account-1 ~ 5	アカウントの名称を表示します。
②セッション-1/-2 設定	WAN 側の PPPoE の設定を行います。
③接続先設定	接続アカウントを使用する条件を設定します(P.48)。
(セッション2のみ有効)	

#### ・セッション-1/-2 設定

PPPoEを使用するときに設定します。設定前にプロバイダより指定された「ユーザ名」(接続ユーザID)、「パ スワード」(接続パスワード)などをご確認ください。

〈セッション-1〉

潘信士 <del>书</del>	リンク速度	自動 🗸	
通信方式	MDI切替	自動 🖌	
◎ PPPoE		○IP自動取得(DHCP)/IP固定	
PPPoE/	セッション-1部	定 ? HELP	
t	ッション選択 セッ	ิ⁄9∋>-1 ♥	
	接続状態:	未接続	
		D: N.A.	
	接続し切り	lf.	
アカウント選択	Accour	1t-1 selected ✔ アカウント名変更	
MACアドレス	XX:XX:X	X XX XX XX	
接続ユーザーID	myname	e@isp.ne.jp	
接続バスワード		•••••••	
接続バスワードの確認	•••••		
接続方法	常時接	続 🗸	
焦通信時間監視		(0 ~ 60)	
MTU 値	1454 )	(イト(576~1492) 図自動調整	
PPPoEサービス・タイブ	PPPoE	×	
ルータIP			
サブネットマスク			
DNSサーバ	© ÉI	動設定 ○ マニュアル設定	
DNSサーバ1			
DNSサーバ2			
5			

項目名	内容
①セッション選択	左ページの画面を表示させるときは「セッション 1」を選択します。
②接続	クリックすると、リンクが接続されます。
③切断	クリックすると、リンクが切断されます。
④アカウント選択	・5つのアカウントを登録できます(「セッション1」で使用したアカ
	ウントは「セッション2」では使用できません)。
	・アカウントを選択して、⑥~⑮までの設定を変更し、選択している
	アカウントに保存できます。またアカウント名の右側にある[アカ
	ウント名変更〕をクリックすると名称を変更できます。
⑤MACアドレス	本商品のWAN側(インターネット側)MACアドレスを表示します。
⑥接続ユーザー ID	プロバイダ (ISP) より指定されたアカウントのユーザ名を入力します。
⑦接続パスワード	プロバイダより指定されたアカウントのパスワードを入力します。
⑧接続パスワードの確認	確認のため、⑦で入力したパスワードを再入力します。
⑨接続方法	■常時接続
	常にインターネットへ接続します。何らかの原因で接続が切れた場
	合、自動的に再接続します。
	■トリガ接続
	インターネットへの接続が発生したときに、自動的に PPPoE 接続
	を行います。
	■手動接続
	手動で接続しない限りインターネット接続を行いません。
⑩無通信時間監視	プロバイダのアクセスポイントへの接続後、通信を行わなくなってか
	ら自動切断までの時間(分)を入力します(トリガ接続、手動接続の
	ときのみ)。
⑪ MTU 値	右側の「自動調整」にチェックを付けると、MTU値が自動的に調整さ
	れます。「自動調整」 のチェックを外すと、 576 バイトから 1492 バ
	イトの範囲で設定できます。
12 PPPoE	使用する PPPoE のサービスタイプを選択してください。
サービス・タイプ	■ PPPoE(セッション2設定可)
	通常のマルチ PPPoE 接続で通信します。
	■Unnumbered IP(セッション2使用不可)
	複数のグローバルIP*1を使用するサービスを利用する際に使用します。
	・ルータ IP とサブネットマスクは、本商品の IP アドレスとして同
	じアドレスが WAN 側/ LAN 側に設定されます。
	・グローバル IP を LAN 側(パソコン側)で使用するときは、LAN
	側(パソコン側)でグローバル IP を固定で設定してください。
	■Unnumbered IP+Private IP(セッション2使用不可)
	複数のグローバル IP とプライベート IP *2 を同時に使用することが
	できます。
	・Unnumbered IP設定に対してルータIPを設定することで本商品
	のグローバルIPを使ってIPマスカレード*3機能を使用すること
	ができます。
	・グローバルIPをLAN側(パソコン側)で使用する場合は、LAN
	側(パソコン側)でグローバル IP を固定で設定してください。

※1:グローバルIP

インターネットで使用されるIPアドレスのことです。グローバルIPアドレスとも呼びます。

※2:プライベートIP

イントラネットやLAN組織内で自由に発行できるIPアドレスのことです。プライベートIPアドレスとも呼びます。 ※3:IPマスカレード

グローバルIPを企業等で1つ持ち、複数のパソコンで共有する機能です。企業内で持つプライベートIPとグローバルIPを相互に変換することで実現できます。

項目名	内容
③ルータ IP	プロバイダから割り当てられたIPアドレスを入力してください (⑫で
	Unnumbered IPまたはUnnumbered IP+Private IPを選択したと
	きのみ)。
⑩サブネットマスク	プロバイダから割り当てられたサブネットマスクを入力してください
	(⑩で Unnumbered IP または Unnumbered IP+Private IP を選択
	したときのみ)。
① DNS サーバ	プロバイダから指定された DNS サーバの IP アドレスを入力します。
	■自動設定
	DNS サーバの IP アドレスが自動割り当ての場合に選択します。
	※サーバの値は自動的に設定されます。
	■マニュアル設定
	プロバイダからDNSサーバのIPアドレスを指定されている場合に
	選択し、IP アドレスを入力します。
⑯ [設定]	設定変更をした際、保存するときにクリックします。
① [取消]	設定変更を取消したいとき、[設定] をクリックする前に限り、現在の
	設定変更する前の状態までキャンセルすることができます。
⑧ [戻る]	「PPPoE」画面に戻ります。

#### 〈セッション-2〉

		いた末点		
	通信方式	リンク速度	自動 🖌	
		MDI切替	自動 🖌	
	⊚ PPPoE		○IP自動取得(DHCP)/IP固定	
	PPPoE/	セッション-2 設	定 ? HELP	
	セッ	ション選択セッ	ション-2 🔽	
		接続状態: セッション I	接続 D: N.A.	
		接続 切断	Ð	
アカウント選択		Account	t-2 selected 🔽 設定	
MACアドレス		XX:XX:X	X:XX:XX	
接続ユーザーID		guest@fl	ets	
接続バスワード		•••••	•••••	
接続バスワードの	の確認		••••••	
接続方法		常時接続	ā 🗸	
焦通信時間監視		0 分	(0~60)	
MTU 値		1454 )	イト(576~1492) 図自動調整	
DNSサーバ		◎ 自動	設定 ○マニュアル設定	
DNSサーバ1				
DNSサーバ2				
	-	-a-c) (Back)	[E7]	

項目名	内容
①セッション選択	上の画面を表示させるときは「セッション2」を選択します。

※その他の項目はセッション1と同じ設定内容です。

#### ・接続先設定

PPPoE設定画面で登録した「セッション2」経由で接続するネットワークの設定を行います(例:Bフレッツ等)。

1 「接続先設定(セッション2のみ有効)」をクリックします。



#### 2 次の画面が表示されるので、各項目を設定してください。

	操作	ブロトコル	終了ボート	開始ボート	終了IP	開始IP	ドメイン名	<b>菱続アカウント</b>	
	編集削除	-	-	-	-	-	.flets/	Account-2	
					戻る				
(])					nt-1 🗸	Accour	コウント	接続アナ	
				~	名	ドメイン:	ルール選択		
3							名	ドメイン	
							ス	IPアドレ	
(5)				/ -			ーク	ネットワ	
				5)	(1~6553			開始ボー	
				5)	(1~6553		-ŀ	終了ボー	
				) _	DP/UDP/ICMP	ALL(TC	ιL	ブロトコ	

項目名	内容
①接続アカウント	接続するアカウントを選択します。
②ルール選択	接続先に使用するルールを選択します。
③ドメイン名*	接続先のドメイン名を入力します。
	例:www.corega.co.jp →「corega」
	www.flets → [.flets/]
④IPアドレス*	接続先の IP アドレスを入力します。
	例:http://192.168.10.1 →「192.168.10.1-0」
	ftp://192.168.10.1と192.168.10.2→[192.168.10.1-2]
⑤ネットワーク*	接続先のネットワークアドレスを入力します。
	例:http://172.16.XX.XX →「172.16.0.0/16」
	ftp://192.168.10.XX → [192.168.10.0/24]
⑥開始/終了ポート*	接続先の開始および終了ポート番号を入力します。
	例:http://www.corega.co.jp →「80-80」
	ftp://corega.co.jp → [20-21]
⑦プロトコル*	使用するプロトコルを選択します。

※「ルール選択」で選択した項目によっては入力できないことがあります。

#### ■ IP 自動取得(DHCP) / IP 固定…Yahoo! BB、CATV など

IP アドレスの自動割り当て、または固定 IP を割り当てているプロバイダのみでご使用になれます。



項目名	内容
①MACアドレス	本商品の WAN 側の MAC アドレスが表示されます。
②タイプ/ IP 自動取得	特にIPアドレス等を指定されていないときは、自動取得にします。
(DHCP)	プロバイダ(ISP)から自動的に IP アドレス、サブネットマスク、
	ゲートウェイ、DNSアドレス等、インターネットに必要な情報を取得
	します。
③タイプ/ IP 固定	インターネット接続に必要な情報を指定されたとき、手動で設定しま
	す(次の項目は、「IP 固定」を選択した場合のみ表示されます)。
	・WAN 側 IP アドレス
	プロバイダ (ISP) から割り当てられたIPアドレスを入力します。
	・サブネットマスク
	プロバイダから割り当てられたサブネットマスクを入力します。
	・デフォルト・ゲートウェイ
	プロバイダから割り当てられたゲートウェイアドレスを入力します。
④ドメイン名	プロバイダから指定された場合、ドメイン名を入力します(②を選択
	した場合のみ表示されます)。
⑤コンピュータ名	プロバイダから指定された場合、コンピュータ名を入力します(②を
	選択した場合のみ表示されます)。
⑥ MTU 値* 1	576 から 1500 までの範囲で割り当てることができます。能力の高
	い接続環境であるほど高い数値を入れると速い速度で送信できます。
	接続環境に合わせて変更してください。
⑦ DNS サーバ*2	・自動設定
	DNS サーバの IP アドレスを知らされていないときや自動割り当て
	の場合に選択します。
	・マニュアル設定
	プロバイダよりDNSサーバのIPアドレスが指定されている場合に
	選択し、IP アドレスを「DNS サーバ 1」「DNS サーバ 2」に入力
	します。

※1:MTU値

1回の転送で送信できる最大値のことです。接続環境によって適正値があり、どの環境でも「数値大=速い」という ことではありません。Ethernetは1500、電話回線(ダイヤルアップ回線)は576が適正と言われています。 ※2:DNSサーバ

インターネット上のパソコンの名前であるドメイン名を、住所にあたるIPアドレス(4つの数字の列)に変換するコ ンピュータのことです。

#### ■ダイナミック DNS

インターネット側からIPアドレスではなくURL(ドメインネーム)を使用してLAN内のバーチャルサーバ などに接続できます。本機能を使用することによって、ダイナミックIPアドレスのような、IPアドレスが固 定されないサービスに対応します。

#### ・ダイナミック DNS の設定

1 ダイナミックDNSサービスに登録手続きをします。登録は「corede.net」(無料サービス/一部有料 サービス)、「DynDNS.org」(無料サービス)、「IvyNetwork」(有料サービス)、「@Net DDNS」(有 料サービス/「@NetHome」 会員のみ) の4つから選択できます。 登録手続きをすると、 ダイナミッ クDNS サービスからユーザ登録確認メールが送信されます。



「@Net DDNS」(有料サービス/「@NetHome」会員のみ)をご利用いただく場合は、加入者サ ▶ ポートページより、家庭内ネットワーク内のダイナミック DNS(ホームモニタリング)からお 申し込みください。

- 2 ダイナミックDNSサービスから送られた「ログイン名」、「ログインパスワード」、「ドメイン名」を入 力して [設定] をクリックします。
- 3 本商品の再起動をします。再起動の方法は「本商品を再起動するには」(P.20)をご覧ください。
- 4 本商品はその時点で使用しているIPアドレスを、設定したダイナミックDNSサービスに自動的に記録 します。設定したダイナミック DNS を使用して、バーチャルサーバなどへの接続が可能になります。

112-01	I側設定 I ダイナミック DNS 🚺 HELP	
インターネット側からドメイン できます。	/ネーム(URL)を利用して、バーチャルサーバなどに接続することが	
本製品は4種類のダイナミ ムベージより詳細をご確認	ックDNSサービスを選択してご利用になることが可能です。下記ホー の上ご利用ください。	
corede.net 無料サービス コレガが提供するダイナミッ	(一部サービスは有料)。 /クDNSサービスです。	
DynDNS.org 無料サービ (英語のみのご案内になりa	ス。登録ページはこちらです。 ます)	
IvyNetwork 有料サービス <b>お支払い方法等をご確認</b> (日本語のみのご案内にな	。登録ページはこちらです。 3 <b>の上ご利用ください。</b> ります)	
InyNetwork 有料サービス お支払い方法等をご確認 (日本語のみのご案内) こな @Net DDNS ケーブルイン ご利用いただけます。 詳細はヘルブを参照してく	。登録ページはこちらです。 図 <b>り上こ利用ください。</b> ります) ターネットサービス「@NetHome」にて提供しているDDNSサービスが ださい。	
INVNEtwork 有料サービス お支払い方法等をご確認 (日本語のみのご案内にな ②Net DDNS ケーブルイン ご利用いなだけます。 詳細はヘルブを参照してくが ダイナミックDNS	。登録ページはこちらです。 の上こ利用ください。 ります) ターネットサービス「@NetHome」にて提供しているDDNSサービスが ださい。 無効	
INVNEWORK 有料サービス お支払い方法等をご確認 (日本語のみのご案内にな ②Net DDNS ケーブルイン ご利用いただけます。 詳細はヘルブを参照してく ダイナミックDNS ログイン名	。登録ページはこちらです。 (の上ご利用ください。 ります) ターネットサービス「@NetHome」にて提供しているDDNSサービスが ださい。 無効	
IVANEWORK 有料サービス お支払い方法等をご確認 (日本語のみのご案内にば @Net DDNS ケーブルイン ご利用いただけます。 詳細はヘルブを参照してく ダイナミックDNS ログイン名 ログイン パスワード	。登録ページはこちらです。 例の上ご利用ください。 ります) ターネットサービス「@NetHome」にて提供しているDDNSサービスが ださい。	
INVNEtwork 有料サービス お支払い方法等をご確認 個本語のみのご案内にごな ご利用いただけます。 詳細はヘルフを参照してくが ダイナミックDNS ログイン名 ログイン パスワード ドメイン名	②録ページはこちらです。 ③の上ご利用ください。 ります) ターネットサービス「@NetHome」にて提供しているDDNSサービスが どさい。	

項目名	内容
①ダイナミック DNS	ご利用になる DNS サービスを選択します。
②ログイン名	DNS サービスに登録したログイン名を入力します。
③ログインパスワード	DNS サービスに登録したパスワードを入力します。
④ドメイン名	DNSサービスに登録したドメイン名を入力します。必ず取得したドメ
	イン名を使用してください。
⑤ IP チェック時間	取得したドメイン名とIPアドレスの整合性を指定時間で確認します。

#### ■パススルー

各パケットをルーティングせずに透過する場合に設定します。

パススルー 🕜 н	ELP			
ダイレクト PPPoE	有効 🖌 ————			
VPNバススルー	有効 🖌			(2)
IPv6ブリッジ	有効 🖌		3	۲
設定(戻る)				

項目名	内容
①ダイレクトPPPoE	PPPoE パススルーの有効/無効を選択します。
② VPN パススルー	VPN パススルーの有効/無効を選択します。
③ IPv6 ブリッジ	IPv6 ブリッジの有効/無効を選択します。

## ●LAN側設定

LAN 側の詳細な設定を行います。

#### ■ルータ IP

LAN 側の IP アドレス、サブネットマスク、URL ホームを設定します。LAN 側の IP アドレスを変更したい 場合に設定してください。

MACアドレス	XX:XX:XX:XX:XX:	
LAN側IPアドレス	192 . 168 . 1 . 1	
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0	(;
URLホーム	corega.home	(
	設定 「取消」 戻る	

項目名	内容
①MACアドレス	本商品の LAN 側の MAC アドレスが表示されます。
②LAN側IPアドレス*1	本商品の LAN 側の IP アドレスを入力します。IP アドレスの値は「O
	~255」までの数字で入力します。
	※工場出荷時は「192.168.1.1」に設定されています。
③サブネットマスク* <sup>2</sup>	本商品のLANインタフェース*3のサブネットマスクを入力します。サ
	ブネットマスクの値は「0~255」までの数字で入力します。
	※工場出荷時は「255.255.255.0」に設定されています。
④URLホーム	この欄に入力した値ををWebブラウザのアドレス欄に入力すると、本
	商品の設定画面のトップページが表示されます。アドレスには「.」
	(ドット)を組み込んで3~24文字以内で設定します。
	※本機能はルータ機能が有効でDHCPで接続している場合のみ使用で
	きます。
	※「.」(ドット)はアドレスの先頭、末尾には使用しないでください。
	※工場出荷時は「corega.home」に設定されています。

※1:IPアドレス

TCP/IPプロトコルを使ったネットワークで、コンピュータを識別するためのアドレスのことです。 ※2:サブネットマスク

IPアドレスの先頭部分となり、IPアドレスのネットワーク・アドレス部を増やす方法です。

※3:インタフェース

2つのものの間で情報のやりとりを仲介するものです。

#### ■ DHCP サーバ/ PC データベース

#### ・DHCP サーバ

DHCPサーバの設定を変更したいときに各項目の設定を行います。



項目名	内容
① DHCP サーバ	DHCP機能の有効/無効を選択します。有効にすると自動的にパソコ
	ンにIPアドレスを割り振ります。
②リース期限継続方法	DHCPサーバでリースされるIPアドレスのリース期限継続方法を選択
	します。期限指定/無期限の指定ができます。
③リース期限	DHCPサーバでリースされるIPアドレスのリース期限を指定します。
	※②を期限指定に指定している場合に設定できます。
④ DHCP 開始アドレス	DHCP サーバでリース開始の IP アドレスを入力します。
	※工場出荷時は「192.168.1.21」で設定されています。
⑤ DHCP 終了アドレス	DHCP サーバでリース終了の IP アドレスを入力します。
	※工場出荷時は「192.168.1.50」で設定されています。

#### ・PC データベース

本商品に接続するクライアントパソコンのIPアドレスを登録することができます。



項目名	内容
①パソコン名	クライアントパソコンの「ホスト名」を入力します。
②IPアドレス	IP アドレスの取得方法を選択してください。
	■自動取得(DHCP クライアント)
	パソコンが DHCP クライアント (Windows では「IP アドレスを自
	動的に取得」)に設定している場合、本商品はこのパソコンに IP ア
	ドレスを提供します。IPアドレスは通常変わることはありませんが、
	リース期間に達した場合やネットワークから長時間パソコンから取
	り外された状態で再接続した際に変わることがあります。
	■固定取得(DHCP クライアント)
	パソコンが DHCP クライアント (Windows では「IP アドレスを自
	動的に取得」)に設定している場合、毎回決まった IP アドレスを取
	得したいときに選択します。最後の空欄に開始アドレス(21) ~終
	了アドレス(50)までの任意の数字を入力してください。
	■固定設定(DHCP 範囲以外)
	パソコンが固定IPアドレスを使用している場合は、これを選択して
	ください。
	※「接続タイプ」は、有線接続しているパソコンは「LAN」を、無線
	接続しているパソコンは「WLAN」を選択してください。
③ MAC アドレス	適切なオプションを選択してください。
	■自動検索(パソコンが接続されている状態)
	本商品がパソコンと通信し、そのパソコンの MAC アドレスを自動
	取得するようにします。パソコンがLANに接続されている状態でお
	使いください。
	■ MAC アドレスは
	直接パソコンのMACアドレスを入力してください。MACアドレス
	は「ハードウェアアドレス」「物理アドレス」 または 「ネットワーク
	アダプタアドレス」と呼ばれることがあります。本商品は各パソコ
	ンを個別に認識するためにこれを使用しますので、MACアドレスは
	空白にしたままでの使用はできません。
④ [PC データ追加]	パソコンデータを使用して本商品のリストに新しいパソコンを加える
	ことができます。MACアドレスで「自動検索」が選択されている場合、
	パソコンにコマンドを送りMACアドレスを取得し、そのMACアドレ
	スを登録します。
⑤ [データの削除]	画面上で入力した値をクリアすることができます。
⑥ [戻る]	標準「PC データベース」(上の画面)に戻るときにクリックします。

#### ■無線アクセスポイント設定

無線LANのチャンネルや、セキュリティなどの詳細な設定を行います。無線アクセスポイント機能(P.44)の設定によって表示される内容が異なります。また、「無線アクセス無効」に設定しているときは表示されません。

#### ・802.11g/b設定/802.11a設定

IEEE802.11g/bまたは IEEE802.11a 通信の設定を行います。



※802.11g/bの画面例です。

項目名	内容
1) ESSID	無線LANに接続する機器を識別する名前です。接続するすべてのパソ
	コン(無線 LAN アダプタ)に同じ名前を設定してください。
	※工場出荷時は「corega」に設定されています。
②モード	「802.11g/b」に設定すると802.11b、802.11gの両方を使用す
(802.11g/b 設定のみ)	ることができます。
③チャンネル	使用する電波の周波数(無線チャンネル)を選択できます。周辺の電
(802.11g/b 設定のみ)	波と混信するような場合に変更してみてください。
④ Tx バースト	「有効」に設定するとTxバーストに対応した無線機器と通信したとき、
	バースト転送およびデータ圧縮を行い、通信速度を向上させます。
⑤転送レート	無線の転送速度を設定します。
⑥ステルス AP	「有効」に設定すると無線LANアダプタを持つパソコンから本商品の
	ESSIDを検索されないようにできます。またESSIDを「ANY」や空
	白にしているパソコン (無線LANアダプタ) からのアクセスを拒否す
	ることができます。
⑦電波強度	本商品の電波出力の強度を設定します。
⑧ビーコン間隔	アクセスポイントが常に発生している、アクセスポイントの情報の
	入ったショートパケット(ビーコン)の送信間隔を設定します。
	※工場出荷時は「100」に設定されています。通常は変更する必要は
	ありません。
⑨ RTS しきい値	有線 LAN から受信したパケットを無線 LAN 側に転送する際に RTS
	(送信要求)パケットが送信されるしきい値を設定します。ここで設定
	した値を超えるパケットを送信する場合にRTS(送信要求)パケット
	が送られます。
	※工場出荷時は「2346」に設定されています。通常は変更する必要
	はありません。
⑩パケット分割の	有線LANから受信したパケットを無線LAN側に転送する際に分割す
しきい値	るときのしきい値を設定します。ここで設定した値を超えるパケット
	が分割されます。
	※パケット長は、偶数で指定してください。
	※工場出荷時は「2346」に設定されています。通常は変更する必要
	はありません。

#### ・802.11g/b セキュリティ設定/802.11a セキュリティ設定

IEEE802.11g/bまたはIEEE802.11aのセキュリティの設定を行います。

無線アクセスオ	ドイント設定 / 802.11g/b セキュリティ設定 ? HELP		
認証方式	Open System 🗸	(1)	
暗号方式	無効 🖌		· 2
暗号化	無効 🖌	3	
WEPキー			
+−1 ⊚			
牛─2 ○			
+−3 ○			
+−4 ○			
WPA共有キー	● ASCII文字(8~63文字) ○ 16進数(64文字)	5	
DTIM	1 (1 - 5)		
更新間隔	□□□□(□ または 300~1800 秒)	_	$\overline{(7)}$
ヤキュリティ・サー		8	
212004 0			
設定	取消 戻る セキュリティ情報書出し		※802.11g/bの画面例です。

項目名	内容
①認証方式	WEPを使用する場合は「Open System」または「Shared Key」を、
	WPAを使用する場合は「WPA/WPA2-PSK」または「WPA/WPA2-
	EAP」を、WPA2だけで使用する場合は「WPA2-PSK」または「WPA2-
	EAP」を選択します。
	WPA/WPA2は個人で使用する場合には「PSK」を、企業などで使用す
	る場合には「EAP」を選択するのが一般的です。
	※工場出荷時は「Open System」に設定されています。
②暗号方式	本商品の暗号方式を設定します。①で選択した認証方式によって、選
	択できる暗号方式も変わります。
	WEP: 通信内容を暗号化することにより、通信の解読を防ぎます。
	AES: 米国商務省が暗号化標準技術として承認した暗号規格。
	TKIP より強固な暗号化を施すことが可能です。
	TKIP: 一定時間ごとに暗号キーを変更する暗号化プロトコルです。
③暗号化	WEPの暗号強度を次のいずれかに選択できます。
	・「64Bit-16進数(0-9/a~f)10桁」
	·「128Bit-16進数(0-9/a-f)26桁」
	・「64Bit-ASCII(半角英数記号)5文字」
	· 「128Bit-ASCII(半角英数記号)13文字」
④ WEP キー	WEPキー(暗号キー)を入力し、デフォルトキー(1~4)を選択し
	ます。キー1~キー4のそれぞれに、設定する暗号キーを③で選択し
	た暗号強度に従って直接入力してください。
⑤ WPA 共有キー	WPA2-PSKまたはWPA/WPA2-PSKを選択した場合にIASCII文字(8~
	63文字)」を選択し、初回アクセス時に使用する8~63文字(半角英数)の
	任意の暗号キーを入力します。 16進数(64文字)」は半角64文字の16進
	数で設定できますが、通常はこちらを選択する必要はありません。
(6) DTIM	DTIM(配信トラフィック・インディケータ・メッセージ)の通信間隔
	の値を設定します。
	※工場出荷時は   1 ] に設定されています (通常は変更する必要はあり
	暗号キーを更新する間隔を秒単位で指定します。     ホーム・ローム・ローム・ローム・ローム・ローム・ローム・ローム・ローム・ローム・ロ
8セキュリティ サーバ	WPA2-EAP または WPA/WPA2-EAP を選択した場合に RADIUS
	サーハの設定を行います(設定内容に関してはネットワーク管理者など)
	にご確認ください)。

#### ・アクセス制限

アクセス制限を使用する場合の接続を許可する無線クライアントの設定などを行います。



項目名	内容
①無線端末間通信	無線端末(PC などのクライアント)同士の通信を制限します。
	有効:無線端末間の通信を有効にします。
	無効:無線端末間の通信を無効にします。不特定多数の端末がアク
	セスするような環境でプライバシーを守ることができます。
②無線-有線間端末通信	有線端末と無線端末同士の通信を制限します。
	有効:有線無線端末と無線端末間の通信を有効にします。
	無効:有線無線端末と無線端末間の通信を無効にします。不特定多
	数の端末がアクセスするような環境でプライバシーを守るこ
	とができます。
③ MAC アドレス	選択したクライアント(MACアドレス)のみ接続を許可します。
フィルタリング	有効:選択したクライアント(MACアドレス)の接続を許可します。
	無効:すべてのクライアントが接続可能です。

# ●セキュリティ設定

セキュリテ	HELP	_	
ステルスモード	有効 🖌	(	D
ファイアウォール	<ul> <li>○ セキュリティ高</li> <li>◎ セキュリティ中</li> <li>○ セキュリティ低</li> </ul>	(	2)
設定	原る		

項目名	内容
①ステルスモード	「無効」を選択すると、インターネット側(WAN 側)から PING リク
	エスト(通信確認リクエスト)があった際に応答します。「有効」を選
	択すると PING に応答しなくなります。
	※ PING に応答することによって、インターネット側から本商品の存
	在を確認できます。相手によってはお互いの存在を確認しながらイ
	ンターネット接続をはじめるものもありますので、その際には「無
	効」を選択してください。
②ファイアウォール	SPIにより、ファイアウォールを通過するパケットのデータを読み取
	り、内容を判断して自動的にポートを開放・閉鎖します。セキュリティ
	が高いほど安全ですが、通信速度に影響がでる場合があります。

#### ■アクセス制限

アクセス制限を使用することにより、LAN側(クライアント)からのWAN側(インターネット)へのアク セスの許可または禁止の設定をすることができます。



項目名	内容
<ol> <li>①制限する IP アドレス</li> </ol>	アクセスを制限したいパソコンのIPアドレスを含んだ、IPアドレスの
	範囲を登録します。
②制限するサービス	アクセス制限をするサービスを、登録されているサービス一覧の中か
	ら指定して制限をかけることができます。
③プロトコル	制限するサービスが、登録されているサービス一覧にない場合は②で
	「ユーザ定義」を選択し、プロトコルを選択します。
④制限するポート範囲	制限するサービスが、登録されているサービス一覧にない場合は②で
	「ユーザ定義」を選択すると、任意のポートを指定してアクセス制限を
	することができます。
⑤スケジューリング	「スケジュール」で指定した時間にアクセス制限をかけることができま
	す。詳細は「スケジュール」(P.59)をご覧ください。

#### ■ URL フィルタ

好ましくないサイトへの接続を制限することができます。接続制限をしたいURLを入力し、[登録] をクリックすると、フィルタリストにURLが追加されます。文字列を入力すると、その文字列を含むURLがブロックされます。



項目名	内容
①説明	アクセス制限の説明を付けることができます。
②制限する IP アドレス	アクセスを制限したいパソコンのIPアドレスを含んだ、IPアドレスの
	範囲を登録します。
③URLまたは	アクセスを制限したい URL やキーワードを登録します。
キーワード	例:violence

#### ■スケジュール

ここで設定した時間帯にアクセス制限を行うことができます。登録した設定は「アクセス制限」(P.57)で 使用してください。



項目名	内容
①名前	スケジュールに任意の名前を付けることができます。
②コメント	任意の説明文を付けることができます。
③スケジュール	ここで時間帯を設定します。時間は24時間表記で入力してください。
	■曜日
	制限したい曜日の「開始時間」と「終了時間」に数値を入力してく
	ださい。
	■開始時間
	制限を開始する時間を入力してください。
	■終了時間
	制限を開始する時間を入力してください。

●詳細設定

#### ■バーチャル・サーバ

インターネット(WAN 側)から本商品のパソコン(LAN 側)上にアクセスできるようにして、外部にサーバを公開することができます。設定するときは、次の表示された画面で設定を行ってください。

サービス ユー ボート範囲 ブロトコル TOI 備考	ザ定義 ▼	
ポート範囲 プロトコル 備考	·(1~65535) □詳細設定 —	
<b>ブロトコル</b> 備考	• •	
備考		
バーチャル・サーバ	<sup>登録</sup>	-1

- ・パソコン上でサーバソフトを実行している必要があります。 ・ダイナミック DNS (DDNS) 機能を使用することで、より簡
  - ・ダイナミック DNS(DDNS)機能を使用することで、より簡単にインターネット上から LAN 上のサーバに接続することができます。
    - ・インターネット上のホストが行う本商品のWAN側IPアドレスとポート番号を指定したアクセスは、バーチャルサーバ機能によって指定された接続先(パソコン)にアクセスします。同じLAN内で同種類のサーバを立ち上げたいときは、ポート番号が重複しないようにしてください。

項目名	内容
①接続先	サーバとなるパソコンを選択します。
②サービス	設定するサービスを選択します。
③ポート範囲	設定したいポートの範囲を入力します。「詳細設定」にチェックを付け
	ると、WAN 側と LAN 側のポート範囲が入力できます。
④プロトコル	バーチャルサーバで使用するプロトコルを設定します。
⑤備考	バーチャルサーバの説明を入力します。
	※入力しなくても設定はできます。



 ①の接続先で、サーバとなるパソコンが表示されない場合、PCデータベースでサーバとなるパ ソコンを登録する必要があります。登録方法は「DHCP サーバ/ PC データベース」(P.52)を ご覧ください。

#### DMZ

LAN上のコンピュータ (DMZホスト) に全ての入出力アクセスを可能とします。スペシャルアプリケーション機能を使用できなかったときなどに設定します。



項目名	内容
① DMZ ホスト	インターネットに対してすべてのIPサービスを有効とする場合に設定
	します。DMZ 機能を使用したいパソコンを選択してください。
	例:外部にサーバを公開したり、ネット・ゲームなどを使用する場合



DMZ機能の対象となっているパソコンは、本商品のファイアウォール機能が無効になるため、 セキュリティが弱くなります。DMZ機能は必要な場合のみ有効にしてご使用ください。

#### UPnP

UPnP 機能を使用するときに、この項目の設定を行います。

詳細設定 / UPnP 設定 김	HELP	
UPnP使用ボート		
UPnPを使用する	有効 🖌 🗕	2
◎ アブリケーションで WAN IP を選択する =		3
○ WAN側IPのセッションを選択する ――		<u>(4)</u>
WANの切断機能を有効にする	有効 🗸	
設定 戻る		
		┘ ※PPPoE接続の場合の画面例です。

項目名 内容 ① UPnP 使用ポート クリックするとUPnPで使用しているポートを確認できます。 ② UPnP を使用する UPnPの有効/無効を選択します。 ※ UPnP 機能は Windows XP でご使用になれます。 ③アプリケーションで UPnP対応アプリケーションでWAN IPを選択する場合に使用します。 WAN IP を選択する (PPPoE 接続時のみ) 手動で UPnP を使用する WAN IP (セッション)を選択する場合に ④WAN側IPのセッショ ンを選択する 使用します。 (PPPoE 接続時のみ) WANの切断機能の有効/無効を選択します。有効にするとUPnP機 ⑤WANの切断機能を 有効にする 能を使用してWAN(インターネット側)を切断することができます。 (PPPoE 接続時のみ)

#### ・UPnP 使用ポート

UPnP で使用しているポートを確認できます。

詳細設定 / UPnP 設定 / UPnP使用ボート
クライアントPC 外部ボート 内部ボート ブロトコル 設定
<u>エントリー数:</u> 0
戻る

●管理

本商品のログイン名やパスワードなどのシステムを変更するときに設定します。



項目名	内容
①管理者ログイン名	本商品の管理者用のログイン名を変更します。設定以降はこのログイ
	ン名で設定画面を起動します。
	※工場出荷時は「root」に設定されています。
②管理者ログイン・	本商品の管理者用のパスワードを設定します。空欄にした場合、設定
パスワード	変更するときにパスワードは入力不要です。
	※工場出荷時は設定されていません。
③パスワードの確認	確認のため、②で入力したパスワードを再入力します。
④IPマスカレード・	IPマスカレード・テーブルの保持時間を設定します。設定時間を長く
テーブル保持時間	することで、FTP サーバなどへの長時間の接続に対応します。 通常の
	インターネット接続などでは設定する必要はありません。
⑤時間設定	自動設定にすると、NTPサーバを検出して自動で時刻を設定します。
	手動設定にすると、「年/月/日」、「時:分:秒」の順に設定できます。
⑥工場出荷時の状態へ	本商品に設定されている内容をすべて工場出荷時の値に戻します。
戻す	※実行する前に必要な値はメモしておくことをおすすめします。
⑦再起動	本商品の設定を変更した後で[実行]をクリックして再起動します。
⑧設定保存	本商品の設定のバックアップを行うときに[保存]をクリックし、設
	定を保存することができます。
⑨設定読込	⑧で保存した設定内容を読込みます。

#### ■ファームウェア更新

弊社のホームページからダウンロードした最新のファームウェアをパソコン内に保存することができます。保存したファームウェアの更新方法については、「最新のファームウェアを入手してアップデートしたいときは」 (P.15)をご覧ください。



項目名	内容
① [最新ファーム	クリックすると、今お使いのファームウェアが最新のものかどうかを
ウェアの確認]	表示します。最新でない場合は、「ファームウェアダウンロードページ
	へ]をクリックすると、最新のファームウェアに更新できるダウン
	ロードページに自動的に接続されます。
② [参照]	ダウンロードなどで入手したファームウェアの保存先を選択するとき
	にクリックします。
③ [更新]	本体のファームウェアの更新を開始します。
④ [取消]	本体のファームウェアの更新を中断します。



・更新中は絶対に本商品の電源を切らないでください。

・更新中にブラウザの操作をすると、ファームウェアの更新は中断されます。

#### ■リモート

インターネット(WAN 側)から本商品の設定をしたいときに、この項目の設定を行います。

リモート設定	無効 🖌	
ボート	8080 (1 ~ 9600)	

項目名	内容
①リモート設定	リモート設定を有効/無効に設定します。有効にするとインターネッ
	ト側(WAN 側)から本商品の設定を可能にします。
②ポート	1~9600の範囲でポート番号を入力してください。
	※工場出荷時は 8080 です。
	インターネット側からの接続の際、下記のようにIPアドレスの後ろに
	「:ポート番号」を指定してください。
	例:http://WAN 側 IP アドレス:ポート番号

X E

リモート機能で設定したポート番号は、バーチャルサーバなどでは使用できません。

#### ■ PING テスト

任意のコンピュータに PING \*を使ってテストができます。

ÊIJ		
宛先アドレス:		
×結果0	)表示には数秒から十数秒かかります	(6
宛先	未入力	
軍行結果	未実行	

項目名	内容
①宛先アドレス	テストしたい相手のコンピュータの IP アドレスを入力します。
②[実行]	①で相手のアドレスを入力後、[実行]をクリックするとPINGテストを
	開始します。テスト結果は下の欄に表示されます。

\*PING

コンピュータが通信可能な状態かどうか確かめるためのプログラムです。

#### Cable Test

使用しているポートのリンク速度を表示します。

	リンクタイプ		
AN	未接続	言羊糸田「香車服」	
JN1	100Full	言羊糸田「舂車段」	
JN2	未接続	言羊糸田「青車版」	
'N3	未接続	言羊糸田「青車段」	
N4	未接続	[] 王 新田 「香 奉版	

項目名	内容
① [詳細情報]	Cable Testの詳しい内容が表示されます。

# ●ステータス

本商品のファームウェア・バージョンや接続状態などを表示します。[更新] をクリックすることで最新の情報に書き換えられます。

#### ■ログ表示

本体のログ情報を表示します。[更新]をクリックすることで最新の情報に書き換えられます。

#### ・アタック ログ

DoS アタック\*が発生した際に、そのログを保存します。

※DoSアタック

インターネットにつながっているパソコンやルータなどに大量の不正なデータを送り、使用不能にさせる不正アクセスの 1つです。

#### ・DHCPログ

本商品の DHCP サーバ機能の稼動状況を表示します。

#### ・システムログ

本商品へのアクセス履歴などを表示します。

# MACアドレスについて

ご契約されているプロバイダやインターネットサービスによっては、インターネットに接続できる機器を事前に申請する必要があります。その場合、ADSLモデムなどに直接接続するネットワーク機器(本商品も含むパソコンなど)のMACアドレスをプロバイダに事前申請してください。

本商品の MAC アドレスは本体底面に記載されております。

LAN 側の MAC アドレスについては、設定画面の「ステータス」(P.65)で確認できます。

# おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の 一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。 この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に 近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをし てください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊 社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2006 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

フレッツは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器は各メーカの商標または登録商標です。

2006年6月 初版 2006年11月 第二版